

X 教員一覧

1 教員一覧

デザイン学部		看護学部	
職位・コース	教員名	職位・領域	教員名
学長	中島 秀之	教授・基礎	樋之津 淳子
教授・人間空間	椎野 亜紀夫	教授・老年	貝谷 敏子
教授・人間空間	齊藤 雅也	教授・母性	荒木 奈緒
教授・人間情報	石井 雅博	教授・成人	川村 三希子
教授・人間情報	伊藤 健世	教授・成人	卯野木 健
教授・人間情報	柿山 浩一郎	教授・在宅	菊地 ひろみ
教授・人間空間	西川 忠	教授・小児	奈良間 美保
教授・人間情報	藤木 淳	教授・管理	松野 千代美
教授・人間情報	細谷 多聞	准教授・小児	加藤 依子
教授・共通教育	松井 美穂	准教授・成人	菅原 美樹
教授・人間情報	三谷 篤史	准教授・在宅	高橋 奈美
教授・人間空間	山田 良	准教授・老年	原井 美佳
准教授・人間空間	大島 卓	准教授・基礎	檜山 明子
准教授・人間空間	片山 めぐみ	准教授・地域	本田 光
准教授・人間空間	金子 晋也	准教授・成人	牧野 夏子
准教授・人間情報	金 秀敬	准教授・老年	村松 真澄
准教授・人間空間	小林 重人	准教授・精神	守村 洋
准教授・人間空間	古俣 寛隆	講師・母性	石引 かずみ
准教授・人間空間	小宮 加容子	講師・精神	伊東 健太郎
准教授・共通教育	並木 翔太郎	講師・母性	岡 園代
准教授・人間情報	福田 大年	講師・管理	鬼塚 美玲
准教授・共通教育	丸山 洋平	講師・成人	工藤 京子
准教授・人間空間	御手洗 洋蔵	講師・基礎	武富 貴久子
准教授・人間空間	森 朋子	講師・小児	牧田 靖子
准教授・人間空間	山田 信博	講師・基礎	三戸部 純子
准教授・人間情報	横溝 賢	講師・管理	矢野 祐美子
講師・人間空間	石田 勝也	特任講師・基礎	中平 紗貴子
講師・人間空間	須之内 元洋	助教・地域	市戸 優人
講師・人間情報	大淵 一博	助教・在宅	尾立 斗志世
講師・人間空間	藤沢 礼央	助教・母性	久保田 祥子
講師・人間情報	松永 康佑	助教・成人	栗原 知己
助教・人間空間	坪内 健	助教・地域	近藤 圭子
助教・人間情報	榊田 聡志	助教・精神	渋谷 友紀
助教・人間情報	矢久保 空遥	助教・地域	田仲 里江
助教・人間情報	吉田 彩乃	助教・老年	西川 めぐみ
		助教・成人	平山 憲吾
AIT センター		助教・基礎	吉田 実和
職位	教員名	助教・基礎	本多 いづみ
教授	高橋 尚人	特任助教・成人	澤口 宙人
特任教授	津田 一郎	助手・基礎	高橋 葉子

2 教員業績一覧

デザイン学部

中島 秀之

＜学会発表＞1.「特集論文 中島秀之 AI 研究の半世紀 ―記号処理から深層学習そして予期知能へ― 特集：エージェント技術の過去・現在・未来」（単独、『人工知能学会誌2024年5月号』、pp.278-282、2024年）／2.「AI便乗運行サービスSAVSによる新しいモビリティプラットフォームの価値共有」（共同、サービス学会第13回国内大会）／3.中島秀之、津田一郎 AIシステムの進化速度は指数関数を超えている（共同、「人工知能学会論文誌Vol.40, No.3」）／4.中島秀之 構成的行為としての環世界のデザイン（単独、デザイン学研究特集号「環世界のまんなかでデザインする」2025年、32巻、1号、pp.100-107、2025年）

＜学会役員就任状況＞PRICAI（Chair of the Steering Committee）

＜所属学会・研究会＞日本認知科学会／日本ソフトウェア科学会／人工知能学会／サービス学会／観光情報学会／公益財団法人 日本工学アカデミー／NPO産学連携推進機構／情報処理学会

＜講演会・講習会活動＞「三鷹市民大学総合コース」講師「AI的知的脳論・行動経済学的には不合理だけどAI的には正しい人間の知能の姿」（2025年1月17日、公益財団法人三鷹市スポーツと文化財団）

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞社会システムデザインセンター社員及び副理事長（一般社団法人システムデザインセンター）／取締役会長（株式会社未来シェア）／委員及び理事（公益財団法人本田財団）／一般社団法人新雪理事（一般社団法人新雪）／一般社団法人日本ディープラーニング協会有識者会員（一般社団法人日本ディープラーニング協会）／公立大学法人会津大学参与会参与（公立大学法人会津大学）／未踏事業審査委委員委員（独立行政法人情報処理推進機構）／「Sapporo AI Lab」エグゼクティブ・アドバイザー（Sapporo AI Lab）／NoMaps実行委員会顧問（NoMaps実行委員会）／「Innovators Under 35 Japan」審査員（株式会社角川アスキー総合研究所）／NEDO技術委員（国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構）／一般社団法人社会システムデザインセンター社員及び副理事長（一般社団法人社会システムデザインセンター）／東電記念財団基調講演「人は生成AIとどう向き合えばよいのか？」（2024年4月16日、東電記念財団）／ソフトウェアエンジニアリング技術専門委員会「AIとSEの基本構造の違いを将来的にどのように融合すべきかの展望につき、AIの専門家として意見を伺う」（2024年6月27日、ソフトウェアエンジニアリング技術専門委員会）／トヨタ技術会 技術者の一日「トヨタ技術会 技術者の一日」（2024年7月31日、トヨタ自動車株式会社トヨタ技術会）／北海道FDSフォーラム2024「ナイチンゲールとAI：これからはリベラルアーツの時代」（2024年9月6日、国立大学法人北海道大学）／No Maps はこだて2024「デジタルと共創する函館の未来：観光、ビジネス、そしてDX」（2024年10月13日、NoMapsはこだて実行委員会）／北海道医師会創立77周年記念講演 講師「AI関係」（2024年11月10日、北海道医師会）／2024年度青年研修マレーシア「ICT推進によるDX実践」「日本のAI研究最前線」（2024年12月11日、株式会社北海道アルバイト情報社）／日経リスティングアワード受賞事例研究会「日経リスティングアワード 受賞事例研究会」（2025年3月18日、日本経済新聞社）

椎野 亜紀夫

＜調査研究報告書＞1.恵庭市都市公園の利用実態に関する調査研究（2025年2月）

＜学会発表＞1.学生と地域住民が公的枠組みを超えた関係に相互変容する社会実践の試み（共同、日本デザイン学会、2024年9月）／2.中心市街地における空間構成のデザイン手法の検討（共同、日本造園学会北海道支部、2024年10月）／3.自立的な営みが継起する社会的なデザイン実践（共同、共創学会、2024年11月）

＜論文査読・学会抄録査読＞1.ランドスケープ研究（6件、日本造園学会）／2.日本都市計画学会論文集（2件、日本都市計画学会）

＜学会役員就任状況＞日本造園学会北海道支部長（日本造園学会）

＜所属学会＞日本造園学会／日本建築学会／日本都市計画学会／こども環境学会／環境情報科学センター

＜学術委員会＞日本造園学会論文集委員会幹事（日本造園学会）

＜委員会等＞

CFCI（子どもにやさしいまちづくり事業）委員会第三者評価特別委員会委員（日本ユニセフ協会）／札幌市大通公園・中島公園あり方検討会委員（札幌市）／札幌市水素利活用方針改定検討委員会（札幌市）／恵庭市公園のあり方等検討委員会委員長（恵庭市）

齊藤 雅也

＜学術論文＞1.寒冷地の高断熱住宅における「外層空間の内包化」による夏季の熱環境と利用のされ方（吉田修・齊藤雅也、2024年7月、日本建築学会計画系論文集、第89巻、第821号、pp.1258-1266）

＜実務関係書＞1.ブラックアウト・COVID-19を経た今、ウェルビーイングを問う（単著、2024年10月、空気調和・衛生工学、98巻、10号、p.1）

＜学会発表＞1.北海道における2重積みコンクリートブロック造住宅の冬期温熱環境調査（共同、第97回日本建築学会北海道支部研究発表会、2024年6月）／2.「心地よさ」をもたらす歩行空間の環境要素に関する研究－札幌での秋季の被験者実験－（共同、第97回日本建築学会北海道支部研究発表会、2024年6月）／3.北方型住宅オープンクーリング特別研究委員会 報告（共同、第97回日本建築学会北海道支部研究発表会、2024年6月）／4.夏期の北海道における熱中症対策のための住みこなしに関する研究（共同、2024日本建築学会大会学術講演会、2024年8月）／5.天候情報と暑熱不快履歴による想像温度の形成プロセス（共同、2024日本建築学会大会学術講演会、2024年8月）／6.小学校におけるCOVID-19等感染症に対応する空間利用に関する研究 授業運営・児童行動とCO2濃度との関係に着目して（共同、2024日本建築学会大会学術講演会、2024年8月）／7.小・中学校におけるCOVID-19への対応に関する調査研究 その4:石川県の小中学校の対応行動と課題（共同、2024日本建築学会大会学術講演会、2024年8月）／8.積雪寒冷地の高性能住宅における「住みこなし」をひきだす半屋内外空間とその熱環境－札幌近郊の住宅を事例として－（共同、日本太陽エネルギー学会2024年度研究発表会、2024年11月）／9.札幌市円山動物園「オランウータンとボルネオの森」の室内気候デザイン（共同、日本太陽エネルギー学会2024年度研究発表会、2024年11月）

＜学会シンポジウム＞1.寒冷地域の半屋内外空間を考える（単独、2024年4月、日本建築学会環境工学委員会バイオクライマティックデザイン小委員会ミニシンポジウム）／2.寒冷地の高断熱・高気密住宅における「外層空間」の夏季の熱環境とその利用－北海道（道央圏）にある住宅を事例として－（吉田修・齊藤雅也、2024年8月、日本建築学会環境工学部門パネルディカッション）／3.積雪寒冷地の高性能住宅における「住みこなし」をひきだす半屋内外空間とその熱環境－札幌近郊の住宅を事例として－（大坂美保子・齊藤雅也、2024年8月、日本建築学会環境工学部門パネルディカッション）

＜論文査読・学会抄録査読＞1.日本建築学会環境系論文集（1件、日本建築学会）／2.Building and Environment（1件、Elsevier）／3.日本太陽エネルギー学会（1件、日本太陽エネルギー学会）

＜学会役員就任状況＞空気調和・衛生工学会（北海道担当理事（北海道支部長））／日本太陽エネルギー学会（理事）／日本建築学会（地球環境委員会・幹事、土木×建築TF 脱炭素WG・幹事）

＜学術集会運営＞第97回日本建築学会北海道支部研究発表会／日本太陽エネルギー学会2024年度研究発表会

＜講演会・講習会活動＞SSH特別講義「ペットボトルハウスで温房・涼房を考える」（2025年2月6日、北海道旭川西高等学校）

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞環境工学専門委員会・委員（2023～24年度、日本建築学会北海道支部）／バイオクライマティックデザイン小委員会・委員（～2024年度、日本建築学会）／パッシブ換気システムを備える住宅の専門家・顧問（セミナー運営）（～2024年度、パッシブシステム研究会）／BIS認定事業に係る試験講習委員会・委員（講習会・講師）「開口部の計画、涼房・防暑の計画」（～2024年度、（社）北海道建築技術協会）／登録建築物エネルギー消費性能評価機関・任意評定実施機関/評価員・評定員（～2024年度、（財）北海道建築指導センター）／学会賞（作品部門）審査委員会・委員（2024年度、日本建築学会）／北方型住宅の快適性を考える（2024年4月25日、住宅5団体セミナー）／誰のためのデザインか？（2024年6月7日、ピーエス）／NoMapsカンファレンス&連携イベント（2024年9月13日、一般社団法人新雪）

石井 雅博

＜学術論文＞1.VR教材を活用した体験学習型環境教育の学習者評価の分析（共著、2024年5月、日本

環境教育学会)

＜学会発表＞1.他者注視点の提示による共同注視実現法（共同、エンタテインメントコンピューティング、2024年8）／2.観察学習において力のかけ方を伝える示範映像の提案（共同、電子情報通信学会北海道支部インターネットシンポジウム、2025年2）／3.画像内で力の向き・大きさを示す三次元的矢印の認知（共同、電子情報通信学会北海道支部インターネットシンポジウム、2025年2）

＜学会役員就任状況＞日本視覚学会（世話人）／電子情報通信学会（ヒューマンコミュニケーショングループ副委員長）／電子情報通信学会（ヒューマン情報処理研究会顧問）／日本バーチャルリアリティ学会（VR心理学研究委員会委員）／日本バーチャルリアリティ学会（ハプティクス研究委員会委員）

＜学術集会運営＞電子情報通信学会HCGシンポジウム2025

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞委員（視覚科学技術コンソーシアム）

伊藤 健世

＜学会役員就任状況＞日本感性工学会北海道支部（幹事役員）

＜学術集会運営＞日本デザイン学会2025（企業展示委員長として2024年度より活動）／日本感性工学会北海道支部2025（幹事役員として2024年度より活動）

柿山 浩一郎

＜学術論文＞1.札幌市路面電車におけるラッピング広告商品開発（共著、2025年3月、デザイン学研究作品集、30巻、1号、pp.20-25）

＜著書＞1.デザインの創発（共著、2024年9月、原田昭+叙勲記念編集出版委員会、978-4-9909689-6-0）

＜調査研究報告書＞1.BtoB企業のユーザビリティ評価の研究(2024) 報告書（共著、2025年3月、札幌市立大学）／2.情報価値の高い動画コンテンツの研究（単著、2025年3月、札幌市立大学）

＜学会発表＞1.BtoB企業製品のユーザビリティ評価の特徴 -その3-（共同、日本デザイン学会 第71回 春季研究発表大会）／2.ファッション誌の表紙に対する作り手の創造思考（共同、日本デザイン学会 第71回 春季研究発表大会）／3.旅行土産のパッケージデザインから考える商品開発の背景についての調査（共同、日本デザイン学会 第71回 春季研究発表大会）／4.キャラクターぬいぐるみの愛着要素に関する研究（共同、日本デザイン学会 第71回 春季研究発表大会）／5.天板形状に着目したグループワークを促す学校机の提案 ―くっつける行為を誘発する要素の検討を通して―（共同、日本感性工学会 感性フォーラム札幌2025）／6.ファッション雑誌の表紙に込められる社会的メッセージに関する研究（共同、日本感性工学会 感性フォーラム札幌2025）／7.ファッションにおける性格表現 ―MBTIと襟ディテール要素の関連性―（共同、日本感性工学会 感性フォーラム札幌2025）／8.AIによる料理予測画像を活用した操作体験に関するユーザー評価調査（共同、日本感性工学会 感性フォーラム札幌2025）

＜学会座長就任状況＞日本デザイン学会 第71回 春季研究発表大会 口頭発表 9B 景観デザイン、ポスターセッションPA+PB（2024年6月、日本デザイン学会）／第26回日本感性工学会大会 感性インタラクション（2024年9月、日本感性工学会）

＜論文査読・学会抄録査読＞1.第20回日本感性工学会春季大会優秀発表賞（事前審査）予稿原稿（5件、日本感性工学会）／2.日本感性工学会論文誌（2件、日本感性工学会）／3.デザイン学研究（1件、日本デザイン学会）

＜学会役員就任状況＞日本デザイン学会（理事、研究推進委員会 委員長）／日本感性工学会（編集委員会 委員、理事）／日本感性工学会（北海道支部 支部長、感性インタラクション研究部会 部会長）

＜学術集会運営＞日本デザイン学会 秋季企画大会／日本デザイン学会 第72回 春季研究発表大会（2024年11月より準備開始）／日本感性工学会 感性フォーラム札幌2025

＜所属学会・研究会＞日本デザイン学会／日本感性工学会

＜講演会・講習会活動＞第72期同友会大学「ビジネスとデザイン戦略」（2024年5月8日、一般社団法人北海道中小企業家同友会）／感性実装カフェ'24「感性の時代」顧客ニーズのつかみ方 無限の選択肢から最適解を導き出す」（2024年6月27日、ひろしま感性イノベーション推進協議会）／札幌市中央図書館 職員研修 スキルアップ研修2「多様な利用者に配慮したデザインとは 効果的な図書館の表現・伝達の方法」（2024年9月11日、札幌市中央図書館）

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞低床車両デザイン選考委員（低床車両のラッピング広告事業の広報を目的としたコンテスト企画運営）（(財)札幌市交通事業振興公社）／総務部サポーター（町内配布チラシ等の作成）（札幌市 南区 北の沢第三町内会）

西川 忠

＜研究会発表等＞1.耐震化途上国におけるストリートビューを用いた耐震性調査の研究（SCU産学官金研究交流会、2024年11月）

＜学会発表＞1.建築物のセルフケアシステムづくりに関する研究 建物所有者の保全意識向上のしくみづくりとリモート診断の予備実験（共同、2024年第97回日本建築学会北海道支部研究報告会、2024年6月）／2.地震被害要因調査におけるSV（ストリートビュー）活用の可能性に関する研究 2023年トルコ・シリア地震を例として（共同、2024年第97回日本建築学会北海道支部研究報告会、2024年6月）／3.新木骨石造の開発に関する研究（共同、2024年第97回日本建築学会北海道支部研究報告会、2024年6月）／4.寒冷地の公営住宅における夏季の熱中症危険度に関する調査研究 札幌市もみじ台団地を対象にして（共同、2024年第97回日本建築学会北海道支部研究報告会、2024年6月）／5.屋外曝露実験による木質外装材の色変化に関する研究 保護塗料・メンテナンスの効果を考慮して（共同、2024年第97回日本建築学会北海道支部研究報告会、2024年6月）／6.焼成した札幌軟石の外装材への適用に関する予備実験（単独、2024年日本建築学会大会（関東）、2024年7月）／7.小樽市歴史的木骨石造建造物の耐震調査（その4）店舗型木骨石造建造物の歴史・構造調査（共同、2024年日本建築学会大会（関東）、2024年7月）

＜所属学会・研究会＞日本建築学会／日本コンクリート工学会

＜講演会・講習会活動＞札幌建築クラブ講演会「臨床建築学入門 ー建物のけがと病気ー」（2024年6月26日、札幌建築クラブ）／建築指導センター会員向け講演会「臨床建築学入門 ー建物のけがと病気ー」（2025年2月7日、北海道建築指導センター）／北海道住宅相談員講習会「臨床建築学入門 ー建物のけがと病気ー」（2025年3月14日、北海道建築指導センター）

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞コンクリート診断士試験委員（2006年6月～、日本コンクリート工学会）／常任理事 建築診断研究会主査（2018年4月～、北海道建築技術協会）

藤木 淳

＜学術論文＞1.「MOjiULE」「G-FITs」「ひらがな～る」-文字形状に着目した日本語作品の報告-（共著、2024年9月、SCU JOURNAL OF DESIGN & NURSING 2024 札幌市立大学論文集、18巻、1号、pp.15-22）／2.点群の自律移動による図形形成アルゴリズム（共著、2024年12月、情報処理学会、65巻、12号、pp.1766-1774）

＜その他の論文＞1.移動可能な拡大鏡を用いたゲームを通じた体験者の気付きに関する考察（共著、2024年12月、情報処理学会、65巻、12号、pp.1865-1869）／2.アート実践と連動した初等プログラミング教育教材の開発（共著、2025年3月、デザイン学研究作品集、30巻、1号、pp.96-101）

＜作品発表＞1.かげであそぼう（共同、2024年7月、札幌市青少年科学館）／2.みんなのコード[雪・木・星]（共同、2025年2月、札幌国際芸術祭 in さっぽろ雪まつり大通6丁目会場）

＜受賞等＞1.プログラミングで自分だけの雪の結晶をつくろう（2024年8月、第18回キッズデザイン賞受賞）／2.ゆきフレーム（2024年10月、デジタルえほんアワード2024 審査員特別賞受賞）

＜学会シンポジウム＞1.テキスト型言語を使ったプログラミング教育の授業における 小学生が感じた楽しさと難しさの分析（共同、2024年8月、情報処理学会 情報教育シンポジウム論文集 2024）／2.ecnatsid：閲覧距離に応じて模様の周期が変化する立体作品（共同、2024年9月、情報処理学会エンタテインメントコンピューティングシンポジウム2024）

＜学会発表＞1.Relationship Between Faculty Evaluation of Nursing Students Blood Pressure Measurement Skills and Variability in Deflation Speed（共同、2025年2月、5th International Nursing Conference & 28th East Asian Forum of Nursing Scholars）／2.Rhodopsins2：カラーフィルタを用いた単一動画像からの複数情報提示手法を応用したコンテンツの制作（共同、2025年3月、情報処理学会インタラクショナル2025）／3.顔表情の自動認識と振動フィードバックを用いた看護学生のための笑顔トレーニングシステムの提案（共同、2025年3月、情報処理学会インタラクショナル2025）

＜学会座長就任状況＞「一般口頭発表 1-A」セッション（単独、情報処理学会エンターテインメントコン

ピューティング2024)

＜論文査読・学会抄録査読＞1.ACM Siggraph Asia 2024 Art Paper (10件、ACM Siggraph Asia) / 2.情報処理学会ジャーナル (1件、情報処理学会) / 3.情報処理学会エンターテインメントコンピューティング学会2024 (16件、情報処理学会エンターテインメントコンピューティング学会2024)

＜学会役員就任状況＞ACM Siggraph Asia 2024 (ACM Siggraph Asia 2024 Art Paper Committee) / 情報処理学会エンターテインメントコンピューティング2024 (情報処理学会エンターテインメントコンピューティング2024PG委員)

＜所属学会・研究会＞日本デザイン学会 / 日本バーチャルリアリティ学会 / 芸術科学会 / 共創学会 / 日本看護科学学会 / 情報処理学会

＜講演会・講習会活動＞キンミライガッキ現代支部, 「自律生命的なガッキを考えるワークショップ」, 赤羽異地番街2024FUTURESbackbone#2 (2024年7月27日、キンミライガッキ現代支部) / キンミライガッキ現代支部, TALK EVENT, 赤羽異地番街2024FUTURES backbone #3 (2024年8月17日、キンミライガッキ現代支部) / 学校DEカルチャー出前授業 (2024年9月10日8:45～11:30 (札幌市立厚別北小学校)、2024年9月17日8:40～15:00 (札幌市立みどり小学校)、2024年10月4日10:40～12:15 (札幌市立藻岩南小学校)、2024年9月6日8:40～12:15 (札幌市立八軒北小学校)、札幌国際芸術祭実行委員会事務局) / 札幌国際芸術祭SIAFスクール出前授業 (2024年9月27日9:45～11:30 (発寒東小学校)、2024年9月24日8:45～12:20 (東川下小学校)、2024年9月13日10:45～12:20 (新陵東小学校)、2024年11月22日8:45～10:20 (厚別西小学校)、2024年10月25日8:50～12:25 (百合が原小学校)、札幌国際芸術祭実行委員会事務局)

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞札幌国際芸術祭SIAFスクールの運営についての助言 (2024年4月18日10時30分～11時30分、2024年6月25日13時～15時、2024年8月8日14時30分～16時、2024年10月6日13時～15時、2024年12月6日11時～13時、2024年12月17日9時～11時、2024年12月24日9時～11時、2025年1月7日15時～17時、2025年1月13日10時～12時、2025年1月27日9時～11時、札幌国際芸術祭実行委員会事務局)

細谷 多聞

＜学術論文＞1.自然環境の変化を利用したアート作品が鑑賞者の意識に及ぼす効果 (共著、2024年8月、環境芸術、32号、pp.72-77)

＜作品発表＞1.Expressive Computers (2点) (単独、2024年6月、「なして？のデザイン」ウィークエンドイベント) / 2.Sound Furniture (2点) (単独、2024年6月、「なして？のデザイン」ウィークエンドイベント) / 3.101色クジラ (共同、2025年2月、ホスピタルアート展示への作品展示協力) / 4.アマビエ像、幸せ来やと (共同、2025年2月、ホスピタルアート展示への作品展示協力)

＜受賞等＞1.2024 汗かくメディア賞 (2024年10月、愛知児童総合センター)

＜学会座長就任状況＞[C2] ユニバーサルデザイン、デザイン史 (単独、2024年6月、日本デザイン学会)

＜論文査読・学会抄録査読＞1.デザイン学研究作品集 (2件、日本デザイン学会)

＜所属学会・研究会＞日本デザイン学会 / 環境芸術学会

＜講演会・講習会活動＞夕張市 市民講座「クリスマスツリーづくり」 (2024年12月14日、夕張市教育委員会)

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞学位論文 (博士) 外部審査委員「書道における運筆曲線と感情の具現化との関係」 (2024年6月～8月、名古屋工業大学) / 「若い世代の食事業」ランチョンセミナー「ランチョンセミナー～しっかり朝食、毎日元気！～」 (2024年6月14日、南区保健福祉部) / 駒岡清掃工場ロゴマーク制作「駒岡清掃工場ロゴマーク制作」 (2024年7月5日～9月30日、株式会社タクマ) / Coミドリ 子ども向けワークショップ「くるくるまつり」 (2024年11月9日、札幌市子ども会育成連合会) / 市立大学の学生との意見交換会 (札幌市) 「「(仮称)札幌市誰もがつながり合う共生のまちづくり条例」についての意見交換」 (2024年11月29日、札幌市)

松井 美穂

＜書評＞1.梅垣 昌子著『フォークナー 語りの力ーその創造性の起源へ』名古屋外国語大学出版会 (単著、2025年3月、日本アメリカ文学会、61号、pp.52-58) / 2.中央大学人文科学研究所編『ローカリ

ティのダイナミズム 連動するアメリカ作家・表現者たち』（中央大学出版部）、本村浩二著「ケージとサークル・ショパン、ウェルティ、そしてリージョナル文学」（単著、2025年3月、日本アメリカ文学会北海道支部、41号、pp.64-71）

＜学会シンポジウム＞1.コズミック・ゾラ・ニール・ハーストンと変容する語る主体―（単独、2024年11月、日本英文学会第69回北海道支部大会）

＜学会座長就任状況＞呼応する、女性のモダニズム-左川ちか、ヴァージニア・ウルフ、ゾラ・ニール・ハーストン―（2024年11月、日本英文学会第69回北海道支部大会）

＜学会役員就任状況＞日本英文学会（評議員）／日本英文学会北海道支部（副支部長）／日本アメリカ文学会北海道支部（支部長）／日本アメリカ文学会（代議員）

＜学術集会運営＞日本英文学会北海道支部大会

＜所属学会・研究会＞日本アメリカ文学会／日本アメリカ文学会北海道支部／日本英文学会／日本英文学会北海道支部／アメリカ学会／日本ウィリアム・フォークナー協会／文学と評論／日本カナダ文学会／Faulkner Society／Carson McCullers Society

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞一般財団法人 さっぽろ水道サービス協会 評議員（一般財団法人 さっぽろ水道サービス協会）

三谷 篤史

＜学術論文＞1.Posture Retention Devices for Older Adults Undergoing Horseback Riding Therapy（共著、2024年9月、COJ Nurse Healthcare、9巻、1号、pp.939-946）

＜特許・意匠登録＞食事介護又は介助用のトレーニング装置（2024年4月）

＜受賞等＞1.ウッドデザイン賞（2024年11月、一般社団法人日本ウッドデザイン協会）／2.Outstanding Poster Paper Award（2024年11月、The 31st International Display Workshops）

＜学会発表＞1.Development of a prototype simulation model for mealtime assistance and a spoon navigation application（共同、ICRA 2024 Workshop on Nursing Robotics、2024年5月）／2.Probing Simulator that can Measure Probing Force and Resting Force Independently（共同、ICRA 2024 Workshop on Nursing Robotics、2024年5月）／3.半座りパーソナルモビリティの開発と検証 一屋内における使用を想定したデザイン提案（共同、ROBOMECH2024、2024年6月）／4.プロービング力とレスト力を独立して計測可能なプロービングシミュレータ（共同、ROBOMECH2024、2024年6月）／5.機械音声を用いた歌唱補助システムの考案-使用者の声質に合わせたガイドボーカルの作成-（共同、Human Interface 2024、2024年9月）／6.舌清掃介助口腔シミュレータ開発に関するアンケート調査（共同、令和6年度公益社団法人日本補綴歯科学会東北・北海道支部学術講演会、2024年10月）／7.Tongue-Cleaning Simulator for Oral Care Assistance（共同、The 31st International Display Workshop、2024年12月）／8.ギリシャ発祥の手遊び文化『ペグレリ』の高齢者向け展開の試み（共同、2024年度 道具学研究発表フォーラム、2025年1月）／9.ファブラボの現状と課題（共同、感性フォーラム札幌2025、2025年2月）／10.音声編集を用いた歌唱補助システムの考案-自己調整によるガイドボーカルの最適化に関する検討（共同、情報処理学会第87回全国大会、2025年3月）

＜学会招聘講演＞1.口腔介護の基礎技術習得のためのシミュレータ開発とその展望（単独、2024年7月、日本歯科医療管理学会第65回総会・学術大会）

＜論文査読・学会抄録査読＞1.CAD'24（1件、CAD'24）／2.International Journal of Automation Technology（1件、International Journal of Automation Technology）

＜学会役員就任状況＞日本機械学会（ロボティクス・メカトロニクス部門102期技術委員会第2地区委員長）／精密工学会（北海道支部 副支部長）／日本トライボロジー学会（北海道トライボロジー研究会 主査）

＜学術集会運営＞日本デザイン学会第72回春季大会／日本機械学会2025年度年次大会／第13回看護理工学会学術集会／2024年度精密工学会北海道支部学術講演会

＜所属学会・研究会＞日本機械学会／日本ロボット学会／計測自動制御学会／看護理工学会／道具学会／日本感性工学会／日本デザイン学会／日本口腔ケア学会／IEEE/RAS／北海道トライボロジー研究会／日本トライボロジー学会

＜講演会・講習会活動＞「ロボットカーを走らせよう」「科学であそぼ「おもしろ実験室」1Dayサイエンス」（2024年11月30日、ほくでん）

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞大学見本市 イノベーション・ジャパン2024において食事介護シミュレータに関する展示・実演を実施（2024年8月22日、23日、JST）／研究成果や地域貢献活動に関する展示（2024年11月6日、7日、ビジネスEXPO）／令和6年度第1回研究会の企画運営（2025年1月30日～31日、北海道トライボロジー研究会）

大島 卓

＜学術論文＞1.学校規模適正化が行われた小学校区における児童の屋外行動変化とその要因に関する研究（共著、2025年3月、日本造園学会誌『ランドスケープ研究』Vol.88 No.5、88巻、5号、pp.415-420）

＜受賞等＞1.記憶の杜～託された憶いを次へと紡ぐ～（2024年6月、日本造園学会）

＜学会発表＞1.事業拠点間交通路及び施設配置の変容過程に着目した岩手県小岩井農場の空間特性（単独、日本造園学会全国大会、2024年6月）／2.学校敷地内における教職員のワークプレイス改善に関する研究-執務空間での居心地に係るアンケート調査の解析から考察-（共同、日本造園学会北海道支部大会、2024年10月）／3.死考による弔いを醸成する空間-都市と共存する現代社会に適応したモニュメント墓所-（共同、日本造園学会北海道支部大会、2024年10月）

＜学会役員就任状況＞日本造園学会（ランドスケープ遺産インベントリー委員会）／日本造園学会（日本造園学会北海道支部運営委員）

＜学術集会運営＞日本造園学会北海道支部大会／日本建築学会北海道支部 第97回研究発表会

＜所属学会・研究会＞日本造園学会／日本建築学会／デザイン学会／北の造園遺産研究会

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞デザインワークショップの開催・運営「冬みち便り製作事業」（2024年7月～11月、札幌市南区土木部維持管理課）

片山 めぐみ

＜学術論文＞1.コミュニティマルシェを活用したケアコミュニティ・デザイン-札幌市立大学 学生サークル「八百カフェ実行委員会」のまちづくり（共著、2024年9月、SCUジャーナル、18巻、1号、pp.31-38）

＜受賞等＞1.第7回北海道地域福祉学会優秀実践賞（2025年3月、北海道地域福祉学会）

＜学会発表＞1.学生サークル活動によるケアコミュニティ・デザイン～札幌市立大学 コミュニティマルシェ「八百カフェ」（単独、2024年度建築学会北海道支部研究発表会、2024年6月）／2.着ぐるみを用いた他者との複層的な交流創出の実践～「コミュニティマルシェ八百カフェにおける実験（共同、日本デザイン学会第1支部大会、2024年9月）／3.マルシェでの出店体験によるフリースクールの児童の発達支援～商いを通じた支援プログラム「こども八百カフェ」のアクションリサーチ（共同、日本デザイン学会第1支部大会、2024年9月）

＜論文査読・学会抄録査読＞1.日本建築学会計画系論文集（1件、日本建築学会）／2.デザイン学研究（2件、日本デザイン学会）

＜学会役員就任状況＞日本建築学会（日本建築学会北海道支部都市計画専門委員会主査）

＜学術集会運営＞第97回日本建築学会北海道支部研究発表会

＜講演会・講習会活動＞生活クラブ連合会（生活クラブ生協）が主催する講演会における講師「“多世代の居場所づくり”から“たすけあいの地域づくり”へ」（2024年4月25日、生活クラブ連合会（生活クラブ生協））／真駒内地区のまちづくりに関わる講義（2024年5月22日、市立札幌みなみの杜高等支援学校）／れきしに学ぶ・まこまない勉強会（2024年12月1日、日本建築学会北海道支部都市計画専門委員会）／札幌市南区複合庁舎整備に係るワークショップ（2025年2月4日、札幌市市民文化局地域振興部）

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞北海道における地域コミュニティに関する研究会における講義「北海道における地域コミュニティについて」（2024年5月30日、一般財団法人 北海道開発協会）／2024ものづくりサステナフェアの出展（本学地域連携課より依頼）「コミュニティマルシェ八百カフェの取り組み」（2024年7月24日、札幌市立大学）／旭川市の町内会活動に携わる専門職を対象とするシンポジウムのシンポジスト「持続可能な町内会に向けたシンポジウム「どうする？！町内会」」（2025年2月14日、旭川市市民生活部）／農福連携による農産加工品のブランディングとパッケージデザインプロジェクト「農福連携による農産加工品のブランディングとパッケージデザインプロジェクト」

ト」(通年、社会福祉法人旭川旭親会)

金子 晋也

＜学術論文＞1.厚真町吉野地区の土地利用と建物の変遷に関する研究ノート(共著、2024年12月、札幌市立大学、18巻、1号、pp.23-29)

＜その他の論文＞1.北海道厚真町におけるハスカップ農園の景観形成(単著、2024年8月、日本建築学会、pp.4-7)／2.建築と研究について(単著、2024年10月、大東書道、656号、pp.1-1)

＜学会発表＞1.よいち水産博物館の建築的特徴に関する報告(共同、日本建築学会北海道支部研究報告集、2024年6月)／2.札幌市における交通建築の建築的特徴 札幌オリンピックに伴う公共交通の整備に着目した事例の検証(共同、日本建築学会北海道支部研究報告集、2024年6月)／3.三笠市炭鉱遺構群の調査研究(3) 旧北炭幌内炭鉱の選炭機の現況と復元的考察(共同、日本建築学会北海道支部研究報告集、2024年6月)／4.地形的要因と交通計画からみた札幌市営地下鉄白石駅バスターミナルの建築的特徴(共同、日本建築学会北海道支部研究報告集、2024年6月)／5.北海道小樽市における戦後建築に関する調査研究 2023年度調査報告：特に小樽中央卸市場について(共同、日本建築学会北海道支部研究報告集、2024年6月)／6.北方型住宅オープンクーリング特別研究委員会 報告(共同、日本建築学会北海道支部研究報告集、2024年6月)／7.The Puddles 「学校的」な空間に対する提案(共同、日本建築学会学術講演梗概集、2024年8月)／8.芸術の森キャンパスにおける危険木の利活用に関する報告(単独、芸術工学会秋季大会、2024年10月)／9.層を想うとき 芸術の森キャンパスの伐木地点の場所性から着想した実験的建築(共同、芸術工学会秋季大会、2024年10月)

＜学会シンポジウム＞1.特産品 を／が 生み出す地域景観(共同、2024年8月、日本建築学会研究懇談会)

＜論文査読・学会抄録査読＞1.芸術工学会誌(1件、芸術工学会)

＜学会役員就任状況＞芸術工学会(芸術工学会理事)／日本建築学会(近代建築史小委員会委員、建築構法小委員会委員、文化的生態的景観小委員会委員)／日本建築学会北海道支部(歴史意匠専門委員会委員)

＜学術集会運営＞第97回日本建築学会北海道支部研究発表会開催概要／日本太陽エネルギー学会2024年研究発表会

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞男爵記念館(北斗市)実測調査(2024年6月25日～26日、北海道博物館)／大通公園プレイスメイキング実証実験におけるベニアキューブの設営(2024年9月14日～15日、竹中工務店)／「みなみさわ体操」の動画の提供、Tシャツのデザインの提供及びTシャツ製作「地域産学連携協力依頼」(2025年1月～3月、南沢連合町内会)／民家再生に関する研究に対する知見の提供(2025年2月21日、北海道建築デザイン研究室)／ふるさとミライカレッジ応募の協力(2025年3月、厚真町)

金 秀敬

＜学術論文＞1.Towards an Education System aimed at Enhancing the Embodied, Enactive and Interactive Experience through New Relations(単著、2024年9月、Proceedings of the International Conference on Engineering and Product Design Education (E&PDE 2024)、pp.342-347)

＜学会発表＞1.Towards an Education System Aimed at Enhancing Embodied, Enactive, and Interactive Experiences through New Realities(単独、The International Conference on Engineering and Product Design Education、2024年9月)／2.ひらがなとカタカナを用いた文字形態の組み合わせの効果に関する研究に向けて - 食感覚の擬態語・擬音語における印象評価を中心に - (共同、第26回日本感性工学会大会、2024年9月)

＜論文査読・学会抄録査読＞1.日本感性工学会論文誌(1件、日本感性工学会)／2.Proceedings of the Design Society, Volume 5: ICED25(4件、International Conference on Engineering Design)

＜学会役員就任状況＞ICED(The Design Society)(審査委員)

＜所属学会・研究会＞日本感性工学会／日本デザイン学会／The Design Society

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞デジタルグラフィックス分野の大学教員・学生対象 特別講義企画「A New Paradigm of Affective Design」(2025年2月26日、1日、Prince of Sonkla University)

小林 重人

＜学術論文＞1.廃止措置における原子力発電所職員のジェネラティビティと知識マネジメント（共著、2024年4月、横幹、18巻、1号、pp.26-36）／2.LETS Passbook Communities: An investigation of an Adaptation of the LETS Community Currency Mechanism（共著、2024年5月、International Journal of Community Currency Research、27巻、pp.1-20）／3.ミクロ・メゾ・マクロ・ループの枠組みに基づく創発的ソーシャルシステムデザイン（単著、2024年7月、FOST設立30周年記念論文集、pp.44-47）／4.コミュニティマルシェを活用したケアコミュニティ・デザイナー札幌市立大学 学生サークル「八百カフェ実行委員会」のまちづくり（共著、2024年9月、札幌市立大学研究論文集、18巻、1号、pp.31-38）

＜調査研究報告書＞1.厳冬期災害における避難支援および避難所環境に関する研究報告書（共著、2024年6月、札幌市立大学、pp.5-15）

＜実践報告書＞1.ISAGAから学んだ国際会議運営のヒント（単著、2024年7月、シミュレーション&ゲーミング、34巻、1号、pp.61-62）

＜学会発表＞1.石狩市厚田支所を活用した子ども向け創作活動拠点「あつたアトリエ」の設置計画（共同、日本建築学会北海道支部研究会、2024年6月）／2.学生サークル活動によるケアコミュニティ・デザイナー札幌市立大学 コミュニティマルシェ「八百カフェ」ー（共同、日本建築学会北海道支部研究会、2024年6月）／3.乗合タクシーにおける乗合時の気まずさ低減のためのモニター活用（共同、第23回情報科学技術フォーラム、2024年9月）／4.第三者視点による大学事務のデジタルツール導入と主体性涵養の試み（共同、北海道FDSDフォーラム2024、2024年9月）／5.過疎地域における子どもの創造力と行動力を育む居場所づくり（共同、地域活性学会 第16回研究大会、2024年9月）／6.廃止措置知識マネジメントにおけるジェネラティビティの重要性ーその2 プラント運転知識に関するフォーカスグループ追加調査ー（共同、日本原子力学会 2024年秋の大会、2024年9月）／7.健康と移動に関するソーシャルシステムデザイン（単独、2024年度 進化経済学会 北海道・東北部会、2024年9月）／8.Development of a Digital Community Currency to Promote the Use of Wood Biomass Thermal Energy: A Case Study in Mogami, Japan（共同、7th Biennial RAMICS International Congress in Italy、2024年11月）／9.災害時の連携を目的とした北海道の「道の駅」の周辺施設と人口の調査（共同、日本災害情報学会第29回学会大会、2024年11月）／10.デジタル地域通貨Geneの取引結果（単独、第29回 進化経済学会、2025年3月）

＜論文査読・学会抄録査読＞1.知識共創（1件、知識共創フォーラム）／2.地域活性（1件、地域活性学会）

＜学会役員就任状況＞日本シミュレーション&ゲーミング学会（学術委員）／進化経済学会（学会賞選考委員）／進化経済学会北海道・東北部会（部会長）

＜学術集会運営＞日本シミュレーション&ゲーミング学会秋期全国大会／日本建築学会北海道支部研究大会／進化経済学会北海道・東北部会研究会

＜講演会・講習会活動＞東区冬季体験型防災訓練に向けた事前学習会「GISデータから考える元町地区の避難行動」（2025年2月10日、札幌市東区）／避難行動要支援者の居住実態に関するGISデータの提供及び指導「GISデータから考える元町地区の避難行動」（2025年2月21日、札幌市東区）

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞デジタル地域通貨の実証実験の結果に関する講義「取引データから見たGENEの実験結果」（2025年3月10日、山形県最上町）

古俣 寛隆

＜学術論文＞1.乾燥チップ生産・供給拠点の機能を担う木質ガス化CHP事業の検討（共著、2024年5月、日本エネルギー学会誌、103巻、5号、pp.34-43）／2.木質製品、木質エネルギーのコストと採算性（単著、2025年1月、木材工業、80巻、1号、pp.2-7）

＜著書＞1.地球環境シリーズ バイオマスのガス化技術動向（共著、2025年3月、株式会社シーエムシー出版、978-4-7813-1862-2、pp.160-167）／2.木材科学講座10 バイオマス（共著、2025年3月、海青社、978-4860990701、pp.34-38）

＜その他の論文＞1.木材の屋外利用について考える（共著、2025年1月、北海道造園懇話会、64巻、pp.1-2）

＜研究会発表等＞1.当別町への木質チップボイラー導入による経済性と経済波及効果に関する検証（共

同、北海道森づくり研究成果発表会) / 2. 森町産人工林材を活用した張弦梁の性能評価と地域材活用による経済波及効果の検証 (共同、北海道森づくり研究成果発表会) / 3. 30 私、森林・木材のよい利用方法について考えています (単独、3QUESTIONS北海道地区編) / 4. 北海道における集成材工場の建設・稼働による経済波及効果 (単独、2024年度SCU産学官金研究交流会)

＜学会発表＞1. スギ燃料ガス化炉内のクリンカ生成抑制のためのマツ混合効果 (共同、第33回日本エネルギー学会大会、2024年8月) / 2. Ash fusibility analysis of blended woody biomass fuels for Suppressing Clinker formation in gasifiers (共同、The 29th International Conference on the Impact of Fuel Quality on Power Production and the Environment、2024年9月) / 3. 小規模店舗・事業所における木質バイオマスボイラーの経済性 (共同、2024年度日本太陽エネルギー学会研究発表会、2024年11月) / 4. 地域の森林バイオマス収穫可能性に関する一考察 (共同、林業経済学会2024年秋季大会、2024年11月)

＜学会座長就任状況＞1. 【セッション：E2 バイオマス発電Ⅱ】 11月2日【11:00～12:20】 (2024年11月、日本太陽エネルギー学会)

＜論文査読・学会抄録査読＞1. 日本森林学会誌 (1件、日本森林学会) / 2. 日本建築学会論文集 構造系 (1件、日本建築学会) / 3. 材料 (1件、日本材料学会)

＜学会役員就任状況＞日本木材学会 (環境委員会委員) / 日本建築学会 (中規模木造建築促進のための木材使用量とその環境負荷の検討小委員会委員) / FICoN (森林産業コミュニティ・ネットワーク (FICoN) 幹事)

＜学術集会運営＞日本エネルギー学会 バイオマス部会主催 令和6年度「バイオマス夏の学校」

＜所属学会・研究会＞日本木材学会 / 日本LCA学会 / 林業経済学会 / 日本木材加工技術協会 / 日本エネルギー学会 / 日本建築学会 / 日本太陽エネルギー学会

＜講演会・講習会活動＞林業・木材産業・酪農業・建設業を繋ぐ！木造畜舎シンポジウム「木造畜舎のLCA、LCC、経済波及効果」 (2024年11月26日、北海道釧路総合振興局産業振興部林務課) / 令和6年度林野庁補助事業 木の建築物の効果検証・発信セミナー「第1部木材の良さを見える化する事業 研究事例の紹介」 (2025年3月4日、日本住宅・木材技術センター)

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞インベントリデータベースIDEA専門委員 (一般社団法人産業環境管理協会) / 「早生樹等による燃料用国産木質バイオマス生産・供給の普及へ向けた委員会」委員 (三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社) / 令和6年度木材の良さを見える化するWG委員 (公益財団法人日本住宅・木材技術センター) / 北海道釧路総合振興局：木造畜舎と鉄骨造畜舎のLCA、LCC、経済波及効果の算定協力 / 森町：町内に建築される町産木材を用いた木造施設建設のLCA

小宮 加容子

＜作品発表＞1. アマビエ、あしたの羊、福がこささる しあわせ来やっ！？と、101色クジラ (共同、2025年2月、市立札幌病院ホスピタルアート展示への作品展示) / 2. アマビエ像、幸せ来やっど、明日のひつじ (共同、2025年2月、ホスピタルアート展示への作品展示)

＜受賞等＞1. 2024 汗かくメディア賞 (2024年10月、愛知児童総合センター)

＜論文査読・学会抄録査読＞1. デザイン学研究作品集 (1件、日本デザイン学会)

＜所属学会・研究会＞日本デザイン学会 / ヒューマンインタフェース学会 / 日本福祉のまちづくり学会 / 環境芸術学会 / 日本看護科学学会

＜講演会・講習会活動＞夕張市 市民講座「ゆくとしくるとし どうぶつツリーをつくろう」 (2024年12月14日、夕張市教育委員会)

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞理事、セミナー企画・実施 (不定期、北のユニバーサルデザイン協議会 (NUDA)) / 「若い世代の食育事業」ランチョンセミナー「ランチョンセミナー～しっかり朝食、毎日元気！～」 (2024年6月14日、南区保健福祉部) / 駒岡清掃工場ロゴマーク制作 (2024年7月5日～9月30日、株式会社タクマ) / Coミドリ 子ども向けワークショップ「くるくるまつり」 (2024年11月9日、札幌市子ども会育成連合会) / 市立大学の学生との意見交換会「「(仮称)札幌市誰もがつながり合う共生のまちづくり条例」についての意見交換」 (2024年11月29日、札幌市)

並木 翔太郎

＜学会発表＞1.デザイン思考に基づいたライフデザインワークショップの実践（共同、日本デザイン学会第71回研究発表大会、2024年6月）／2.The Productivity and Acceptability of Synaesthetic Metaphors in Japanese and English（共同、15th Free Linguistics Conference、2024年10月）

＜所属学会・研究会＞日本言語学会／日本英語学会／英語語法文法学会／日本語文法学会／筑波英語学会

＜講演会・講習会活動＞1.ライフデザインワークショップ2024（2024年5月30日、北海道大学COI-NEXT「こころとカラダのライフデザイン共創拠点」）

福田 大年

＜学会発表＞1.ハイフレックス型授業の環世界（単独、日本デザイン学会第71回春季研究発表大会、2024年6月）／2.写真の段階的な協同鑑賞から得られた鑑賞方法についての研究（共同、日本デザイン学会第71回春季研究発表大会、2024年6月）／3.Are electronic devices replacing craftsmanship? : An analysis of the process by which coffee roasters in Japan integrate electronic devices into their work（共同、The 2024 Standing Conference of Organizational Symbolism、2024年7月）／4.見立て観察と仕立て作業を組み合わせたアイデア生成学習の開発（単独、日本認知科学会第41回大会、2024年10月）／5.Transforming Winery Resource Acquisition Through Electric Communication（共同、The Asia Pacific Conference on Information Management 2024、2024年11月）／6.輻輳的学習意識が創発されるハイフレックス型授業（単独、共創学会第8回年次大会、2024年12月）／7.Reconsidering the Concept of User Community as a Competitive Resource for User Entrepreneurs: A Case Study of a New Boutique Winery in Japan（共同、37TH ANZAM CONFERENCE、2024年12月）

＜学会座長就任状況＞日本デザイン学会第71回春季研究発表大会テーマセッション（2024年6月、日本デザイン学会）

＜論文査読・学会抄録査読＞1.デザイン学研究作品集（1件、日本デザイン学会）／2.共創学（1件、共創学会）

＜学会役員就任状況＞日本デザイン学会（日本デザイン学会 第一支部 支部長）

＜学術集会運営＞第15回日本デザイン学会第一支部大会

＜所属学会・研究会＞日本デザイン学会／ヒューマンインタフェース学会／共創学会／日本認知科学会

＜講演会・講習会活動＞アートとビジネスの関係性を考えて新たな可能性を探る講演会のパネリスト「SMF TALK 【アート思考って結局なんなの？】」（2025年3月30日、札幌メディア・アート・フォーラム）

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞家庭学習教材「進研ゼミ・プログラミング講座」作成の監修（2024年8月～2025年3月、株式会社ベネッセコーポレーション）／共創的ビジネスマッチングワークショップでのビジュアルドキュメンテーションの支援「札幌ビジネスミーティング&マッチング＜共創＞」（2024年11月27日、28日、さっぽろ産業振興財団）／企業が抱える課題の見える化ワークショップの企画・実施（2025年3月26日、さっぽろ産業振興財団）

丸山 洋平

＜学術論文＞1.地域人口の将来見通しー日本の地域別将来推計人口（令和5年推計）よりー（共著、2024年6月、厚生労働省、71巻、6号、pp.34-41）／2.人口移動を軸に考える我が国の年と農村のネクサス（単著、2024年6月、都市問題、115巻、pp.44-54）／3.札幌市をめぐる人口移動と地域変容（単著、2024年8月、地域経済学研究、47巻、pp.49-62）／4.総合討論（共著、2024年8月、地域経済学研究、47巻、pp.82-90）／5.自治体職員発のアイデアによる将来人口推計ツールの作成事例からみる地方創生に向けたEBPM推進の可能性ー北海道内市町村の第8期介護保険事業計画策定支援を契機としてー（共著、2025年3月、人口問題研究、81巻、1号、pp.62-80）

＜その他の論文＞1.東京区部の人口流入とシングル化が投げかけるもの（単著、2024年10月、三田評論、1292巻、pp.60-63）

＜学会発表＞1.移動経験と家族形成規範意識との関係（単独、日本人口学会第76回大会、2024年6月）／2.Why does Migration Decrease Fertility? -The relationship between migration experiences and attitudes toward family formation norms-（単独、International Conference on Population Geographies 2024、2024年7月）

＜学会シンポジウム＞1.移動経験は結婚に対する考えを変えるのか？（単独、2025年3月、日本人口学会関西地域部会）

＜論文査読・学会抄録査読＞1.人文地理（1件、人文地理学会）／2.現代社会学研究（1件、北海道社会学会）／3.人口学研究（1件、日本人口学会）

＜学会役員就任状況＞日本人口学会（監事）

＜学術集会運営＞日本人口学会東日本地域部会

＜所属学会・研究会＞日本人口学会／日本地理学会／人文地理学会／家族社会学会／経済統計学会／都市計画学会／北海道社会学会／人口学研究会

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞北海道新聞より、住民基本台帳に基づく人口動態調査について、①2023年に北海道で外国人住民が増加した要因、②道内の日本人住民について、全体的な減少と札幌市の減少数が全道一になったこと、についてのヒアリング（金子文太郎記者）（2024年7月24日、北海道新聞）／渡島管内市町新規採用職員と渡島総合振興局新規採用職員との合同研修での講演「人口減少のメカニズムと地方創生への視座」（2024年9月2日、渡島振興局）／令和6年研修会での講演「人口移動と家族から社会の変化を読み解く」（2024年11月21日、自由民主党札幌・石狩地方議員連絡協議会）／札幌市・北海学園大学・北海商科大学の連携企画である第1回政策研究会での講演「札幌市をめぐる人口移動とミドル期人口のゆくえ」（2024年12月23日、札幌市、北海学園大学、北海商科大学）／産学官金連携セミナー「どうする？北海道 どうする？中小企業」での講演「人口移動と現代社会の問題～新しい北海道をどうデザインするか」（2025年2月13日、産学官連携支援協議会）／研究参与として、当該センターの活動への助言（2024年度、新潟市都市政策部GISセンター）

御手洗 洋蔵

＜学術論文＞1.サツマイモ栽培における未利用資源「ホヤ殻」施用の影響：SDGsを意識した学習教材の検討（共著、2024年10月、食農と環境、37巻、pp.10-15）／2.都市部の園芸愛好家を対象とした家庭園芸における農薬使用意識の分析（共著、2025年3月、ランドスケープ研究、88巻、5号、pp.443-448）／3.学校規模適正化が行われた小学校区における児童の屋外行動変化とその要因に関する研究（共著、2025年3月、ランドスケープ研究、88巻、5号、pp.415-420）

＜学会発表＞1.地域活性化を目指した北海道名寄市における「薬草栽培」の実態（共同、日本造園学会他移動支部大会）

＜論文査読・学会抄録査読＞1.日本農業教育学会誌（1件、日本農業教育学会）／2.人間・植物関係学会雑誌（1件、人間・植物関係学会）／3.ランドスケープ研究（1件、日本造園学会）

＜学会役員就任状況＞人間・植物関係学会（会計担当）／実践総合農学会（一般理事）／日本造園学会北海道支部（会計担当）

＜所属学会・研究会＞日本造園学会／人間・植物関係学会／デザイン学会／環境情報科学／日本農業教育学会／実践総合農学会／園芸学会

森 朋子

＜学術論文＞1.1972年冬季オリンピック札幌大会による都市整備の考察（単著、2024年9月、札幌市立大学研究論文集、18巻、1号、pp.3-14）

＜著書＞1.造景2024 特集景観法20年の到達点（共著、2024年9月、建築資料研究社、978-4-866358-949-0、pp.18-20）／2.AMPS PROCEEDINGS SERIES 37.2（共著、2024年9月、AMPS、2398-9467、pp.323-332）／3.グローバル時代の景観デザイン（共著、2025年1月、鹿島出版会、978-4-306-07371-5、pp.128-135、pp.140-141）

＜調査研究報告書＞1.地域性を踏まえた個別の景観コントロールを考える（単著、2025年3月、土地総合研究、33巻、1号、pp.26-38）

＜受賞等＞1.特別賞（2024年11月、日本都市計画学会北海道支部）／2.奨励賞（2024年11月、日本都市計画学会北海道支部）

＜学会発表＞1.景観施策における都道府県の役割に関する研究、「市町村支援型」に着目して（単独、2024年度日本建築学会北海道支部研究発表会、2024年6月）／2.A study on the transition of the public parks - Nakajima Park and Maruyama Park - in the city of Sapporo（単独、The 20th Biennial Conference International Planning History Society (IPHS)、2024年7月）／3.地域生活支援

拠点等（面的支援型）における精神障害者を支える地域づくり事例の分析（共同、日本都市計画学会北海道支部2024年度研究発表会、2024年11月）／4.清田区の街区公園における雪置き場としての現状と課題、札幌市「公園の雪置き場としての利用制度」に着目して（共同、日本都市計画学会北海道支部2024年度研究発表会、2024年11月）

＜学会座長就任状況＞Session 7.2_Open Space in East-Asian Cities (2) (2024年7月、The International Planning History Society (IPHS))

＜論文査読・学会抄録査読＞1.日本建築学会論文集（英語論文）（1件、日本建築学会）

＜学会役員就任状況＞日本エコモス国内委員会（理事）／日本建築学会都市計画本委員会（委員）／日本建築学会グローバル景観小委員会（委員）／日本建築学会北海道支部都市計画委員会（委員）

＜学術集会運営＞日本都市計画学会北海道支部2024年度研究発表会／第97回日本建築学会北海道支部研究発表会

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞2024年度日本建築学会大会プログラム編成委員会委員（2024年4月、日本建築学会都市計画本委員会）／日本エコモス国内委員会理事として理事会参加（2024年6月、9月、12月、2025年3月、日本エコモス国内委員会）／札幌市旧永山武四郎邸及び札幌市三菱鉱業寮運営協議会委員「札幌市旧永山武四郎邸及び札幌市旧三菱鉱業寮運営協議会」（2024年6月、12月、2025年3月、NC・MMS永山邸等運営共管理同事業体）／景観ルックイン鎌倉ミニシンポジウムコメンテーター「鎌倉地域のまち並み形成と歴史的建造物の保存・活用について」（2024年8月26日、日本建築学会グローバル景観小委員会）／第2回住ノ江・入船大会のコメンテーター（2024年9月29日、小樽地域遺産連合会）／「まこまない勉強会」講師「まこまないの都市計画史」（2024年12月1日、日本建築学会北海道支部都市計画専門委員会）／インフォメーション誌春号の企画・編集「特集にあたって：世界遺産の保全状況、第46回世界遺産委員会における危機遺産登録の議論：ストーンヘンジ、ルンビニ」（2025年3月、日本エコモス国内委員会広報委員会）／ネパール・世界遺産ルンビニ遺跡保全強化第4期事業「国際科学委員会」（2025年3月、ユネスコ・カトマンズ事務所）／地下空間活用の先端事例と活用技術研究ワーキンググループ委員「第3回WG」（2025年3月11日、土木学会地下空間研究委員会計画小委員会）

山田 信博

＜学術論文＞1.積雪寒冷地における無落雪屋根の普及状況に関する研究（単著、2024年7月、日本建築学会地域施設計画研究、42号、pp.441-446）／2.寒冷地の中間領域としてのサンルームの利用実態と居住特性に関する研究（共著、2024年11月、日本建築学会計画系論文集、825巻、pp.2035-2042）

＜学会発表＞1.寒冷地住宅の窓面積と居住者意識に関する研究（共同、日本建築学会北海道支部発表、2024年6月）／2.「心地よさ」をもたらす歩行空間の環境要素に関する研究（共同、日本建築学会北海道支部発表、2024年6月）／3.高経年団地のコミュニティ形成に向けた実証実験「あけテラ芸術祭2023」公的集合住宅団地の集約化手法に関する研究（共同、日本建築学会全国大会、2024年7月）／4.高経年団地のコミュニティ形成に向けた実証実験「あけテラ芸術祭2023」の評価と考察 公的集合住宅団地の集約化手法に関する研究（共同、日本建築学会全国大会、2024年7月）／5.積雪寒冷地における無落雪屋根の普及状況に関する研究（単独、日本建築学会 第42回地域施設計画研究、2024年7月）

＜論文査読・学会抄録査読＞1.日本建築学会計画系論文集（1件、日本建築学会）／2.第42回地域施設計画研究（1件、日本建築学会）

＜学会役員就任状況＞北海道都市地域学会（理事）／日本建築学会（北方系住宅専門委員会）

横溝 賢

＜学術論文＞1.私は何者か。を問い直すWEBサイトのデザイン（共著、2024年7月、デザイン学研究 作品集、29号、pp.46-51）／2.土地の記憶を描き、眺め、環流する社会的デザイン実践：回る往復書簡・ラウンドアバウトレターズを用いて（共著、2024年8月、認知科学会、31巻、2号、pp.289-306）／3.共創をうみだすことを学ぶデザイン教育（共著、2025年3月、美術教育学研究、57巻、1号、pp.305-311）

＜作品発表＞1.原初展vol.05「ばったり、やったり、あれやっぱり」（2025年3月）

＜受賞等＞1.学生と地域住民が公的枠組みを超えた関係に相互変容する社会実践の試み（共同、日本デ

デザイン学会第71回春季研究発表大会グッドプレゼンテーション賞、2024年6月、日本デザイン学会)

＜研究会発表等＞1.共赴性とはなにかオートポイエーシス的な共存の可能性（第22回共創学研究会、2025年3月）

＜学会発表＞1.未知なる関係から短期間で共創マインドが形成されるデザインの可能性（共同、日本デザイン学会第71回春季研究発表大会、2024年6月）／2.社会規範やしがらみを超えてその土地に関わる人びとを縁りあわせる活動のデザイン（共同、日本デザイン学会第71回春季研究発表大会、2024年6月）／3.学生と地域住民が公的枠組みを超えた関係に相互変容する社会実践の試み（共同、日本デザイン学会第71回春季研究発表大会、2024年6月）／4.私と社会の間柄を取り持つキャラづくりの実践（共同、日本デザイン学会第71回春季研究発表大会、2024年6月）／5.場所に紐づいた経験を旅の中で綴じるリトルプレス「まちまち」の実践（共同、日本デザイン学会第71回春季研究発表大会、2024年6月）／6.The Learning Effects of On-demand Radio-based Graphic Representation Exercises（共同、The 22nd International Conference for Media in Education, Conference、2024年8月）／7.創造交換からうまれる中動態社会の可能性（共同、日本認知科学会第41回大会、2024年10月）／8.模様を介した人と土地のつながりを描き出す社会的なデザイン実践 - ゼンタイポを用いた表現活動を通して -（共同、共創学会第8回年次大会、2024年12月）／9.他者の生活世界を覗き二人称的アプローチによって内省的行為を促す言葉づくりとデザイン（共同、共創学会第8回年次大会、2024年12月）／10.人びとの自然な語りをひき出す記録技法キャラティブの実践（共同、共創学会第8回年次大会、2024年12月）／11.反芻を促すグラフィック記録の実践（共同、共創学会第8回年次大会、2024年12月）／12.人と個物との結びつきから生まれる「間」の成り立ち（共同、共創学会第8回年次大会、2024年12月）／13.手書き文字を用いた表現ワークショップにみる相互理解と受容生成過程の考察（共同、共創学会第8回年次大会、2024年12月）／14.自立的な営みが継起する社会的なデザイン実践（共同、共創学会第8回年次大会、2024年12月）／15.場所に紐づく実感と人に紐づく実感を生む記録活動（共同、共創学会第8回年次大会、2024年12月）

＜学会シンポジウム＞1.WHY 人間「性」中心デザイン？：私たちは人間中心デザインの道を抜け、人間「性」中心デザインの原野に立てるのか（共同、2024年6月、日本デザイン学会第71回春季研究発表大会）

＜学会招聘講演＞1.つかう意味づくりの効率化はつくる意味の空洞化を招いたのか、オーガナイズドセッション「人間中心から人間「性」中心デザインへ：Donald A. Normanと戸田正直の足跡を辿る」（単独、2024年10月、日本認知科学会第41回大会）

＜論文査読・学会抄録査読＞1.日本デザイン学会デザイン学研究作品集第30号（1件、日本デザイン学会）

＜学会役員就任状況＞日本デザイン学会（日本デザイン学会 理事）／日本デザイン学会（日本デザイン学会 作品審査委員会委員長）／日本デザイン学会（日本デザイン学会 情報デザイン研究部会 幹事）／日本デザイン学会（日本デザイン学会 第一支部会 幹事）／共創学会（共創学会 理事）

＜学術集会運営＞日本デザイン学会情報デザイン研究部会総会／INS（岩手ネットワークシステム）SDGs研究会／共創学会理事として第8回共創学会年次大会運営

＜所属学会・研究会＞日本デザイン学会／日本デザイン学会SIG情報デザイン研究部会／共創学会／認知科学会／文化人類学会／教育メディア学会／大学美術教育学会

＜講演会・講習会活動＞生涯学習センターちえりあ：「共創をまなぶ」市民講座「～みんなちがって、もっといい。～「共創」から学ぶチームづくりのヒント」（2025年2月10日～3月6日、札幌市障害学習センター）

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞アクアリウム関連プロダクトデザインの審査「第8回グッドアクアリウムデザイン賞2024」（2024年10月20日、グッドアクアリウムデザイン実行委員会<https://www.goodaquarium.jp/2025judpro/>）

石田 勝也

＜学術論文＞1.自然環境の変化を利用したアート作品が鑑賞者の意識に及ぼす効果（共著、2024年8月、環境芸術、32号、pp.72-77）

＜作品発表＞1.Island Eye Island Ear（共同、2024年9月、ノルウェー ロフォーテン国際芸術祭（LIAF2024））

＜研究会発表等＞1.環境情報を直感的感覚につなげるデザイン方策の研究へのアプローチ（札幌市立大学研究交流会、2024年8月）

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞創造都市メディアアーツ研修第1回（2024年8月27日、札幌市札幌国際芸術祭担当課）／創造都市メディアアーツ研修第2回（2024年9月12日、札幌市札幌国際芸術祭担当課）／SIAFスクール 教育喫茶「STEAM STUDY DAY in SCARTS 2025」（2025年2月9日、札幌市札幌国際芸術祭担当課）／番組審議委員会（毎月第4木曜、北海道FM）

須之内 元洋

＜その他の論文＞1.Constructing an Online Information Hub for Citizen Science Through Aggregation of Orchid Species Knowledge（単著、2024年6月、Proceedings of the 23rd World Orchid Conference、23巻）

＜作品発表＞1.光の道(Way of Light)（共同、2024年12月、「原生林のエントランス」）／2.北海道芸術文化アーカイブ（共同、2025年3月、北海道芸術文化アーカイブセンター）

＜論文査読・学会抄録査読＞1.デザイン学研究 作品集（2件、一般社団法人日本デザイン学会）

＜所属学会・研究会＞デジタルアーカイブ学会／電子情報通信学会／情報処理学会／芸術科学会

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞アーティストインレジデンス事業にかかるメディア構築支援（さっぽろ天神山アートスタジオ）／文化庁事業デジタルアーカイブ構築支援（一般社団法人HAPS）／崇仁地区文化活動デジタルアーカイブ企画・杵掛キャンパスデジタルアーカイブ構築支援（京都市立芸術大学芸術資源研究センター）／現代美術キュレーションのデジタルアーカイブ構築支援（エヌ・アンド・エー株式会社）／福祉支援施設入居者の表現に関するデジタルアーカイブ運用支援（みずのき美術館）／アートプロジェクト運用メディア構築支援（NPOアートフル・アクション）／障害者アート普及活動にかかるメディア構築支援（きょうと障害者文化芸術推進機構）

大淵 一博

＜学会役員就任状況＞日本感性工学会北海道支部（幹事（庶務・会計担当））

＜学術集会運営＞第72回デザイン学会春季学術大会（情報担当）／感性フォーラム札幌2025（運営）

＜所属学会・研究会＞電子情報通信学会／日本感性工学会／日本医療情報学会

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞札幌市長グリーンディングカード デザイン審査会（2024年10月9日、札幌市国際部）／実行委員会委員長（統括・経理・イベント企画・運営・デザイン制作協力等）（通年、北海道グレートサンタラン実行委員会）／ソフトウェア利用に関する講習会・Webサイトデザイン制作協力（随時、札幌イメージコーディネーター研究会）

藤沢 礼央

＜作品発表＞1.柱の研究（単独、2024年4月、ボン・ヴォヤージュ！ アートの森へ旅にでよう）／2.静かな日、不在の存在、黄昏・曙・青い島（単独、2024年4月、ボン・ヴォヤージュ！ アートの森へ旅にでよう）／3.模刻のモニュメント（単独、2024年6月、TAG展）／4.静かな日（単独、2024年6月、TAG展）／5.模刻のモニュメント（単独、2024年9月、極小展 彫刻）／6.静かな日（単独、2024年10月、美智子おばさんのひとりごと）／7.鉄のスツール「en」（単独、2025年3月、木の椅子 鉄の椅子展 Vol.1）

＜学会発表＞1.生きる知恵 アートの作用（単独、北海道芸術学会、2024年12月）

＜所属学会・研究会＞環境芸術学会／日本文化人類学会／日本生活学会／北海道芸術学会

＜講演会・講習会活動＞苫小牧市美術館「鉄たたけます。」（2024年4月29日、苫小牧市美術館）／苫小牧市美術館「子ども広報部びとこま」（2024年5月11日～2025年2月15日、苫小牧市美術館）／苫小牧アートフェスティバル「鉄たたけます。」（2024年7月27日、28日、苫小牧市教育委員会）／洞爺湖芸術館「一瞬をとらえる 洞爺湖スケッチ」（2024年8月2日、3日、洞爺湖芸術館）／樽前arty2025「おわかれ校舎をのこしとく！」（2024年8月11日、NPO法人樽前arty+）／樽前放課後子ども教室「影をつかまえて！はじまりの絵」（2024年9月11日～10月23日、苫小牧市教育委員会）／たるまる学校「エゾシカは森がレストラン」（2024年9月24日～10月18日、苫小牧市教育委員会）／日本製紙株式会社「森と紙のなかよし学校」（2024年10月19日、日本製紙株式会社）／樽前放課後子ども教室「大地の子！たるまえ土偶を作ろう」（2024年11月13日～12月11日、苫小牧市教育委

員会)／北海道立帯広美術館 氷まつり「鉄たたけます。」(2025年2月1日、2日、北海道立帯広美術館)

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞ 苫小牧市立樽前小学校改築工事に伴う施工チームへの支援(2024年4月1日～6月28日、苫小牧市建設部、苫小牧市教育委員会施設課)／展覧会の企画・制作・運営「Sapporo Craft TAG 華麗なる散開」(2024年6月22日～30日、Sapporo Craft TAG)／鴻池朋子個展における制作支援「メディスン・インフラ 鴻池朋子展」(2024年7月13日～9月29日、青森県立美術館)／はちとまネットワーク 高齢者向け・子ども向けワークショップの実施「「みんなの一筆」「鉄たたけます。」」(2024年11月8日、9日、はちとまネットワーク、八戸市美術館)／樽前アートスクール2024「樽前アートスクール2025 樽前探検隊」(2025年1月25日、26日、苫小牧市教育委員会)

松永 康佑

＜特許・意匠登録＞1.パズル遊戯具(2025年3月)

＜学会発表＞1.円弧を用いた平面充填図形に関する研究(単独、EC2024、2024年9月)／2.Relationship Between Faculty Evaluation of Nursing Students' Blood Pressure Measurement Skills and Variability in Deflation Speed(共同、inc2025eafons、2025年2月)／3.Rhodopsins2: カラーフィルタを用いた単一動画像からの複数情報提示手法を応用したコンテンツの制作(共同、Interaction2025、2025年3月)／4.顔表情の自動認識と振動フィードバックを用いた看護学生のための笑顔トレーニングシステムの提案(共同、Interaction2025、2025年3月)／5.看護教育のためのVR口腔ケアシステムの提案(共同、Interaction2025、2025年3月)

＜論文査読・学会抄録査読＞1.The Journal of the Society for Art and Science(2件、芸術科学会)／2.The Journal of the Society for Art and Science(1件、芸術科学会)／3.SIGGRAPH ASIA 2024 Art Paper(10件、SIGGRAPH ASIA 2024)

坪内 健

＜学術論文＞1.移設型仮設住宅を用いた被災者の私有地における生活再建の特徴ー平成30年北海道胆振東部地震による導入事例を対象としてー(共著、2024年10月、日本建築学会計画系論文集、89巻、824号、pp.1800-1810)／2.コミュニティマルシェを活用したケアコミュニティ・デザイン:札幌市立大学 学生サークル「八百カフェ実行委員会」のまちづくり(共著、2024年12月、札幌市立大学研究論文集、18巻、1号、pp.31-38)／3.集団移転に伴う連鎖的変容からみる住民の生活・社会活動の継続性に関する実態ー気仙沼市小泉町地区の住民による語りに注目してー(共著、2025年2月、日本建築学会計画系論文集、90巻、828号、pp.220-230)／4.ニセコ地域でのエリアマネジメントとしての景観・環境づくりー景観レビュー型ワークショップの実践を通してー(共著、2025年3月、住総研研究論文集・実践研究報告集、51巻、pp.333-342)

＜その他の論文＞1.当事者の腑に落ちる理解を可能とする環境移行とは?ー東日本大震災におけるコミュニティ移転に関する住民インタビューの経験を通してー(単著、2024年7月、都市計画、73巻、369号、pp.122-123)／2.安心して絶望できる場所: べてるの家とカフェぶらぶら(単著、2024年12月、建築ジャーナル、1361巻、pp.34-39)

＜受賞等＞1.日本建築学会奨励賞(2024年4月、日本建築学会)

＜学会発表＞1.事業所と家族による支援の実態からみる発達障害当事者の地域定着の特徴: 札幌市東区にある「社会福祉法人麦の子会」に注目して(共同、人間環境学会 第31回大会)／2.コミュニティカフェへのアクションリサーチを通じた第4の場所の計画提案: 京都府木津川市梅谷地区の「うめだにカフェ」を事例として(共同、人間環境学会 第31回大会)／3.札幌市における公園改修前後にみる空間計画の変化とその特徴(共同、日本建築学会北海道支部 研究発表会)／4.義務教育学校における学年区分と教室配置との関係からみた建築計画の特徴: 北海道内の義務教育学校17事例に注目して(共同、日本建築学会北海道支部 研究発表会)／5.仮想空間として体験する美術館の空間認知に関する基礎的研究(共同、日本建築学会北海道支部 研究発表会)／6.学生サークル活動によるケアコミュニティ・デザイン: 札幌市立大学 コミュニティマルシェ「八百カフェ」(共同、日本建築学会北海道支部 研究発表会)／7.日常生活における公共施設利用の選択とルーティンの分析: 上士幌町市街地に集約された公共施設群に着目して(共同、日本建築学会北海道支部 研究発表会)／8.事業所と家族によ

る支援の実態からみる発達障害当事者の地域定着の特徴：札幌市東区にある「社会福祉法人麦の子会」に注目して（共同、日本建築学会大会 学術講演会）／9.日常生活における公共施設利用の選択とルールの分析：上士幌町市街地に集約された公共施設群に着目して（共同、日本建築学会大会 学術講演会）／10.仮想空間として体験する美術館の空間認知に関する基礎的研究（共同、日本建築学会大会 学術講演会）／11.札幌市における公園改修前後にみる空間計画の変化とその特徴（共同、日本建築学会大会 学術講演会）／12.義務教育学校における学年区分と教室配置との関係からみた建築計画の特徴：北海道内の義務教育学校17事例に注目して（共同、日本建築学会大会 学術講演会）

＜学会シンポジウム＞1.まこまない勉強会（共著、2024年12月、日本建築学会北海道支部 都市計画専門委員会）

＜論文査読・学会抄録査読＞1.日本建築学会計画系論文集（1件、日本建築学会）／2.日本建築学会技術報告集（1件、日本建築学会）／3.地域施設計画研究シンポジウム発表論文集（1件、日本建築学会）

＜学術集会運営＞日本建築学会北海道支部 研究発表会

＜所属学会・研究会＞日本建築学会／都市住宅学会／北海道都市地域学会／日本都市学会／人間環境学会

＜講演会・講習会活動＞第17回苫小牧都市再生講演会「第5回パブリックミーティング」（2024年10月31日、苫小牧市）

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞副センター長（2024年10月31日～、UDC苫小牧）

榎田 聡志

＜作品発表＞1.水素ペロタクシー「PIONIE」デザイン（共同、2024年6月、BICYCLE-E-MOBILITY CITY EXPO2024（新宿））／2.水素ペロタクシー「PIONIE」デザイン（共同、2024年6月、北海道スポーツサイクルフェスティバル）／3.水素ペロタクシー「PIONIE」デザイン（共同、2024年8月、環境広場さっぽろ2024）／4.水素ペロタクシー「PIONIE」デザイン（共同、2024年11月、青少年科学館「秋のスペシャルウィークス エネルギーの未来を考えよう！」）／5.水素ペロタクシー「PIONIE」デザイン（共同、2025年2月、第75回さっぽろ雪まつり（2024））

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞依頼を受け共同学童保育所の理事として日々の保育活動の運営管理・支援（2024年度、特定非営利活動法人トップクラブ）／依頼を受け、デザイン協議会正会員に入会、イベント等のサポート（2024年度、北海道デザイン協議会）／雪かきボランティア活動に参加・南区の除雪困難者支援活動（2025年1月～2月、東海大学 札幌キャンパス）／コーチ担当（各チームが発案したビジネスアイデアに対するメンタリング）「Startup Weekend Sapporo Vol.10」（2025年1月31日～2月2日、Startup Weekend）

矢久保 空遥

＜学会発表＞1.デザイン思考に基づいたライフデザインワークショップの実践（共同、日本デザイン学会第71回春季研究発表大会、2024年6月）／2.The Productivity and Acceptability of Synaesthetic Metaphors in Japanese and English（共同、Free Linguistics Conference、2024年10月）

＜学会座長就任状況＞[D1]インタフェース、デザイン教育（2024年6月、日本デザイン学会）

＜論文査読・学会抄録査読＞1.日本感性工学会論文誌（1件、日本感性工学会）

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞バンドン工科大学における招待公演「Japanese wooden furnitures: Its history and locality」（2024年10月7日、Institute Teknologi Bandung）／芸術工学会における奨励賞の授与対象者を選定する委員会における委員（芸術工学会奨励賞選考委員）

吉田 彩乃

＜受賞等＞1.FIT奨励賞（2024年9月、情報処理学会）

＜学会発表＞1.乗合タクシーにおける乗合時の気まずさ低減のためのモニター活用（共同、FIT2024、2024年9月）

看護学部**樋之津 淳子**

＜学術論文＞1.A Self-Administered Eating Behavior Scale for Patients With Heart Failure Living at Home: Protocol for a Mixed Methods Scale Development Study（共著、2024年10月、JMIR Res Protoc.、13巻）

＜学会発表＞1.看護師のキャリアアップを地域で支える継続教育への取り組みー看護コンソーシアムにおける副師長を対象としたリフレクション研修ー（共同、第28回日本看護管理学会学術集会、2024年8月）／2.中堅看護師への臨床倫理研修の効果と課題ー研修終了6ヶ月後に研修者が捉えるインタビューからー（共同、第44回日本看護科学学会学術集会、2024年12月）／3.台湾北部地方における地域在住高齢者の睡眠と身体活動量との関係（共同、第44回日本看護科学学会学術集会、2024年12月）

＜研究会発表等＞1.看護師のキャリアアップを地域で支える継続教育の取り組みー副師長を対象としたリフレクション研修ー（共同、2024年11月、SCU産学官金研究交流会）

＜学会座長就任状況＞口演5 継続教育（単独、日本看護学教育学会）

＜論文査読・学会抄録査読＞1.日本看護研究学会誌（6件、日本看護研究学会）／2.看護人間工学会誌（1件、看護人間工学会）／3.日本看護科学学会誌（2件、日本看護科学学会）／4.日本看護学教育学会誌（2件、日本看護学教育学会誌）／5.日本看護技術学会誌（7件、日本看護技術学会）／6.日本看護科学学会誌（9件、日本看護科学学会）／7.Japan Journal of Nursing Science（1件、日本看護科学学会）

＜学会役員就任状況＞看護理工学会（評議員・監事）／看護人間工学会（理事・監事）／日本看護科学学会（代議員）／日本看護学教育学会（評議員）／日本看護研究学会（評議員）／日本看護研究学会北海道地方会（役員）／日本看護技術学会（理事・編集委員長）

＜所属学会・研究会＞日本看護研究学会／看護人間工学会／看護理工学会／日本看護学教育学会／日本看護科学学会／日本看護技術学会／日本看護管理学会

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞2024年度大学機関別認証評価 専門委員（一般財団法人大学教育質保証・評価センター）／研究会の運営委員、全国実態調査、意見交換（北のケア環境研究会）

貝谷 敏子

＜学術論文＞1.【OSCEに備える!アップデートする!】看護教育におけるOSCE導入・実践事例 札幌市立大学 育てるOSCE（共著、看護教育、65巻、5号、pp.512-520）

＜学会発表＞1.化学放射線療法を受けた頭頸部癌患者の亜急性期における栄養関連症状に関する文献研究（共同、日本がん看護学会学術集会、2025年2月）

＜学会シンポジウム＞1.褥瘡のタスクシフト・シェア デブリードマンを安全にタスクシフト・シェアする方法を教えます！（共同、2024年9月、第26回日本褥瘡学会学術集会）

＜学会座長就任状況＞フレイルと褥瘡 ～看護、リハビリテーション、栄養など多方面からの介入～（共同、2024年9月、日本褥瘡学会）

＜論文査読・学会抄録査読＞1.看護理工学会誌（1件、看護理工学会）／2.日本褥瘡学会誌（1件、日本褥瘡学会）／3.日本創傷・オストミー・失禁管理学会雑誌（1件、日本創傷・オストミー・失禁管理学会）

＜学会役員就任状況＞日本創傷・オストミー・失禁管理学会（庶務担当理事）／日本褥瘡学会（車椅子アスリート委員長、チーム医療推進委員会委員長）／創傷治癒学会（ガイドライン委員）／日本看護科学学会（査読委員）／日本看護系学会協議会（選挙管理委員）

＜学術集会運営＞第34回日本看護科学学会学術集会／第39回日本がん看護学会学術集会

＜所属学会・研究会＞日本看護科学学会／日本褥瘡学会／日本創傷・オストミー・失禁管理学会／創傷治癒学会／医療経済学会／日本褥瘡学会北海道地方会／看護理工学会

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞NO EXCUSE（車いすバスケット）のジュニア世代（Next）選手7名と保護者7家族への講習「スキンケア方法の講義と演習、座圧測定、個別相談」（2024年10月27日、日本褥瘡学会車いすアスリート支援委員会）／オレンジランプ上映会（2024年11月2日、老年看護学 貝谷）

荒木 奈緒

＜受賞等＞1.ベストプレゼンテーション賞（2024年10月、北海道母性衛生学会）
＜学会発表＞1.母子分離状態におかれている母親の経済的負担－公費負担となる費用以外の自己負担について－（共同、2024年10月、北海道母性衛生学会）
＜研究会発表等＞1.論文投稿のポイント（共同、2024年9月、日本遺伝看護学会）
＜論文査読・学会抄録査読＞1.日本看護学会抄録集（3件、日本看護協会）／2.日本助産学会誌（1件、日本助産学会）
＜学会役員就任状況＞日本助産学会（代議員）／日本遺伝看護学会（遺伝看護学会誌編集委員）／北海道母性衛生学会（理事）／日本看護学会（学術集会抄録選考委員）
＜所属学会・研究会＞母性衛生学会／日本助産学会／日本遺伝看護学会／日本遺伝カウンセリング学会／日本看護科学学会／日本生命倫理学会／日本看護技術学会／日本超音波医学会／日本小児看護学会／日本小児保健協会／北海道母性衛生学会
＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞臨床看護研究指導（2024年4月1日～2025年3月31日、NTT東日本札幌病院）

川村 三希子

＜学術論文＞1.若年がんサバイバーが求める脱毛に関する情報ニーズ（共著、2024年9月、SCU Journal of Design & Nursing、18巻、1号、pp.57-64）
＜著書＞1.緩和ケア（共著、2025年1月、南江堂、9.78452E+12、pp.142-156）
＜学会発表＞1.がん薬物療法を受ける患者のヘルスリテラシーに関する看護師の実践（共同、第39回日本がん看護学会学術集会、2025年2月）／2.頭頸部がん治療における日常的な患者報告型アウトカムの評価による効果 スコーピングレビュー（共同、第40回日本がん看護学会学術集会、2025年2月）／3.化学放射線療法を受けた頭頸部癌患者の亜急性期における栄養関連症状に関する文献研究（共同、第41回日本がん看護学会学術集会、2025年2月）
＜学会座長就任状況＞patientからPersonへ（2025年2月、第39回日本がん看護学会学術集会）
＜論文査読・学会抄録査読＞対人援助額研究（1件）／日本看護科学学会（7件、第43回日本看護科学学会）／日本緩和医療学会（9件、第29回日本緩和医療学会）
＜学会役員就任状況＞日本がん看護学会（会則広報委員長）／日本緩和医療学会（監事）／日本ホスピス緩和ケア協会（監事）／北海道がん心療心身ネットワーク研究会（世話人）
＜学術集会運営＞第39回日本がん看護学会学術集会
＜講演会・講習会活動＞リンパ浮腫の予防とセルフケア（2024年8月3日、MPO法人市民と共に創るホスピスケアの会）
＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞専門的緩和ケアに従事する看護師の能力を可視化しケアに活かす～SPACE-N 3 ステップラダーの活用例を通して～（2024年8月25日、日本ホスピス緩和ケア協会）

卯野木 健

＜学術論文＞1.Nurses' Attitudes, Practices, and Barriers to Assessing Symptoms of Discomfort in Mechanically Ventilated Patients: A Cross-Sectional Study（共著、2024年4月、SAGE Open Nursing、7巻、10号、pp.23779608241245200）／2.Association of social support before ICU admission with postdischarge mental health symptoms in ICU patients: a single-centre prospective cohort study in Japan（共著、2024年6月、BMJ Open、14巻、6号、pp.e082810）／3.Author's response to the letter "Japanese clinical practice guidelines for rehabilitation in critically ill patients 2023 (J-ReCIP 2023)"（共著、2024年9月、Journal of Intensive Care、12巻、pp.36）／4.The association between early postoperative food intake and postoperative hospital length of stay in patients undergoing cardiac surgery: A retrospective observational single-center study（共著、2024年10月、Clinical Nutrition Open Science、58巻、pp.146-154）／5.Investigating Inappropriate Discontinuations of Enteral Nutrition Related to Gastric Residual Volume in Critically Ill Patients: A Retrospective Observational Descriptive Study（共著、2024年11月、International Journal of Critical Care、18巻、3号、pp.22-33）／6.Comparative efficacy of various oral hygiene care methods in preventing ventilator-associated pneumonia in critically ill patients: A systematic

review and network meta-analysis (共著、2024年12月、PLoS One、19巻、12号、pp.e0313057) / 7. Factors associated with ABCDEF bundle implementation for critically ill patients: An international cross-sectional survey in 54 countries. (共著、2025年1月、SAGE Open Med.、9巻、13号、pp.20503121241312900) / 8. Prevalence of Fatigue, Risk Factors, and Relationship With Self-Rated Health Six Months After ICU Discharge in Japan: An Ambidirectional Cohort Study. (共著、2025年1月、Cureus、17巻、1号、pp.e76879)

＜受賞等＞1. 最優秀演題、2024年10月、日本集中治療医学会北海道支部会)

＜学会シンポジウム＞1. 今もとめられているエビデンス 日本版PICS対策診療ガイドライン作成のために (2025年3月、日本集中治療医学会)

＜学会座長就任状況＞今もとめられているエビデンス 日本版PICS対策診療ガイドライン作成のために (2025年3月、日本集中治療医学会) / 新しい集中治療看護のリーダーズ (2025年3月、日本集中治療医学会)

＜論文査読・学会抄録査読＞1. Clinical Nutrition ESPEN (1件、欧州経静脈経腸栄養学会) / 2. JINR Journal of International Nursing Research (1件、日本看護研究学会) / 3. Annals of rehabilitation medicine (1件、韓国リハビリテーション医学会) / 4. BMC nursing (1件) / 5. Asian Nursing Research (1件、韓国看護科学学会) / 6. PLoS One (1件) / 7. Japanese Journal of Nursing Science (1件、日本看護科学学会)

＜学会役員就任状況＞日本集中治療医学会 (理事) / 看護理工学会 (評議員) / 日本クリティカルケア看護学会 (国際交流委員会委員長)

＜所属学会・研究会＞日本集中治療医学会 / 日本クリティカルケア看護学会 / American Association for Critical Care Nurses / 看護理工学会

奈良間 美保

＜学術論文＞1. 小児がんを発症した子どもの親がとらえる家族の体験 サブシステムを中心とした分析から家族の全体性に注目して (共著、2024年12月、日本小児看護学会誌、33巻、pp.239-247) / 2. 【こどもとの対話 小児看護におけるコミュニケーションの重要性】知っておきたい知識 親子の相互作用・相互主体性と看護 (単著、2024年12月、小児看護、47巻、12号、pp.1450-1454)

＜著書＞1. ②系統看護学講座 専門分野 小児看護学2 小児臨床看護各論 (共著、2025年1月、医学書院、978-4-260-05685-4、pp.500-511) / 2. ①系統看護学講座 専門分野 小児看護学1 小児看護学概論 小児臨床看護総論 (共著、2025年3月、医学書院、978-4-260-05686-1、pp.4-19、pp.38-56、pp.104-120、pp.246-246)

＜論文査読・学会抄録査読＞1. 日本看護科学学会 (4件、第44回日本看護科学学会学術集会) / 2. 日本小児看護学会誌 (1件、一般社団法人日本小児看護学会)

＜学会役員就任状況＞公益財団法人日本看護科学学会 (社員 (評議員)) / 一般社団法人日本小児看護学会 (社員 (評議員)) / 一般社団法人日本家族看護学会 (社員 (評議員))

＜所属学会・研究会＞公益財団法人日本看護科学学会 / 一般社団法人日本小児看護学会 / 一般社団法人日本家族看護学会

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞看護系大学の教育評価にあたる評価委員会委員、評価チームにおける機構担当「他大学の实地調査等を含む」 (2024年4月1日～2025年3月31日、一般財団法人日本看護学教育評価機構) / 会長、運営委員、小児在宅ケア研究会主催の小児在宅ケアコーディネーター研修会での講師「講義「小児在宅ケアの現状と看護」」 (2024年5月18日、小児在宅ケア研究会)

松野 千代美

＜学会発表＞1. 心筋梗塞発症後患者のセルフケア行動評価表案の作成・文献レビューおよびインタビュー データの統合より (単独、第9回 日本糖尿病・生活習慣病ヒューマンデータ学会年次学術集会、2024年12月)

＜学術集会運営＞第29回日本看護管理学会学術集会

＜所属学会・研究会＞日本看護管理学会 / 日本糖尿病・生活習慣病ヒューマンデータ学会 / 日本循環器病予防学会

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞大学院生の博士論文審査 副査「博士論文審査会」 (2024年

7月16日（火）、北海道大学大学院／看護職・看護管理者への講義「リーダーシップⅠ，Ⅱ・管理者研修（主任・看護師長）」（2024年11月25日・12月5日・6日・2025年2月5日、帯広第一病院）

加藤 依子

＜資料＞1.MobileHealthapplicationを活用したアレルギーのあるこどもと保護者への教育的支援に関する国内外の文献検討（共著、2025年3月、北海道医療大学看護福祉学部学会誌、21巻、1号、pp.81-91）

＜学会発表＞1.小児アレルギーのmHealthAppを活用した支援に関する国内外の文献検討（共同、2024年7月、日本小児看護学会学術集会）

＜所属学会・研究会＞日本小児看護学会／日本小児保健協会／日本看護科学学会／日本看護教育学会／日本コクランジャパン

菅原 美樹

＜学術論文＞1.特定行為研修を修了した看護師の就労に関する実態調査（共著、2024年6月、日本クリティカルケア看護学会誌、20巻、pp.63-69）／2.重症外傷患者の看護に関する救急・集中治療領域の中堅看護師および熟練看護師の学習ニーズ（共著、2024年10月、日本臨床救急医学会雑誌、27巻、5号、pp.613-624）

＜著書＞1.救急看護スタンダード（共著、2024年11月、照林社、pp.5-12）

＜学会シンポジウム＞1.救急外来における救急看護師の役割と効果-医療ニーズ・診療報酬含む政策方針-（単独、2024年11月、第26回日本救急看護学会学術集会）

＜学会座長就任状況＞パネルディスカッション11 救急現場における新人看護師育成の取り組み（共同、2024年11月、第26回日本救急看護学会学術集会）

＜論文査読・学会抄録査読＞1.日本救急看護学会雑誌（1件、日本救急看護学会）／2.日本災害看護学会第26回年次大会抄録集（3件、日本災害看護学会）／3.日本循環器看護学会誌（1件、日本循環器看護学会）／4.日本看護学会誌（2件、日本看護学会）／5.第21回日本循環器看護学会学術集会（3件、日本循環器看護学会）／6.日本クリティカルケア看護学会誌（1件、日本クリティカルケア看護学会）

＜学会役員就任状況＞一般社団法人日本クリティカルケア看護学会（将来構想委員会担当理事 兼 委員長）／一般社団法人日本救急看護学会（医療政策担当理事 庶務担当理事）／一般社団法人日本災害看護学会（災害看護学術用語検討委員会委員）／一般社団法人日本看護研究学会（評議員）／一般社団法人日本看護研究学会北海道地方会（副会長）

＜学術集会運営＞第39回日本がん看護学会学術集会／第20回日本クリティカルケア看護学会学術集会／日本看護研究学会第33回北海道地方会学術集会

＜所属学会・研究会＞日本救急看護学会／日本クリティカルケア看護学会／日本災害看護学会／日本看護研究学会／日本看護研究学会北海道地方会／日本循環器看護学会／日本看護管理学会／日本集中治療医学会／日本看護科学学会／日本看護教育学会

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞医療事故調査の報告書を専門的知識・識見から審議（一般社団法人日本医療安全調査機構）／救急看護に関わる診療報酬・介護報酬体系に関する審議・提案（一般社団法人看護系学会等社会保険連合）／臨床指導者研修会 講師「ゴードンのアセスメント枠組みを用いた看護過程と臨床実習指導」（2024年10月22日・1日間、砂川市立病院）／第2回学習会講師「育てるためのOSCE」（2024年12月21日・1日間、高知看護教育研究会）

高橋 奈美

＜学会シンポジウム＞1.臨床データから患者の生活を推論する高度看護実践技術とは（単独、2024年8月、慢性看護学会）

＜学会座長就任状況＞B-6群テレナーシング/遠隔医療（2024年8月、日本在宅ケア学会）

＜論文査読・学会抄録査読＞1.日本慢性看護学会誌（1件、日本慢性看護学会）／2.日本慢性看護学会学術集会（4件、日本慢性看護学会）／3.日本在宅ケア学会学術集会（5件、日本在宅ケア学会）／4.日本難病看護学会誌（2件、日本難病看護学会）／5.日本プライマリ・ケア連合学会誌（1件、日本プライマリ・ケア連合学会）

＜学会役員就任状況＞日本慢性看護学会（評議員/利益相反委員会委員）／日本在宅ケア学会（代議

員) / 日本難病看護学会 (総務委員)

＜学術集会運営＞日本がん看護学会学術集会

＜所属学会・研究会＞日本看護科学学会 / 日本難病看護学会 / 日本在宅看護学会 / 日本在宅ケア学会 / 日本慢性看護学会 / 日本専門看護師協議会 / 北海道医療大学看護福祉学部学会 / 日本プライマリ・ケア連合学会

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞研究支援 (2024年10月～12月、定山溪病院訪問看護ステーションエール)

原井 美佳

＜学術論文＞1.看護教育におけるOSCE導入・実践事例① 札幌市立大学育てるOSCE (共著、2024年10月、看護教育、65巻、5号、pp.512-518)

＜論文査読・学会抄録査読＞1.日本プライマリ・ケア連合学会誌 (1件、一般社団法人日本プライマリ・ケア連合学会)

＜学会役員就任状況＞北海道公衆衛生学会 (評議員 (機関指定評議員)) / 桑園認知症ケア研究会 (オレンジ桑園世話人)

＜学術集会運営＞第39回日本がん看護学会学術集会 (2025年2月23日)

＜所属学会・研究会＞日本老年看護学会 / 日本老年泌尿器科学会 / 日本排尿機能学会 / 日本公衆衛生学会 / 北海道公衆衛生学会 / 日本看護学教育学会 / 日本看護科学学会 / 日本農村医学会 / 日本認知症ケア学会 / 日本スピリチュアルケア学会 / 日本プライマリ・ケア連合学会

＜講演会・講習会活動＞幌加内町いきいき健康塾の企画・運営・実施に協力 (2024/9/8) 「第7回いきいき健康塾」 (2024年9月8日、幌加内町) / NPO法人 和・ハーモニー音楽療法研究会 第27回 音楽療法研修会の講師「生老病死を支える老年看護学・音楽との繋がり」 (2024年12月1日、NPO法人 和・ハーモニー音楽療法研究会)

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞桑園地区における認知症に対する啓発活動を実施した「DCM 桑園店 認知症ケア相談会担当」 (2024年4月14日、6月9日、8月11日、2025年2月9日、桑園認知症ケア研究会 (オレンジ桑園)) / 「イオン桑園店 認知症ケア相談会担当」 (2024年5月25日、11月10日、12月28日、2025年3月22日) / 「RUN伴北海道 札幌中央「オレンジ桑園」 (認知症啓発イベント)」 (2024年9月29日) / 「認知症サポーター養成講座 (対象者：桑園地区のマンション住民)」 (2025年1月26日) / 「認知症サポーター養成講座 (対象者：桑園小学校の親子)」 (2025年3月9日)

檜山 明子

＜学術論文＞1.病棟看護師の転倒予防に関する情報共有についての横断的調査 (単著、2024年9月、SCU Journal of Design & Nursing 18巻、1号、pp.49-55) / 2.Relationship between accidents in nursing homes and staff movement records using a tag monitoring system and the call-bell records. (単著、2024年11月、Journal of Medical Safety、2024巻、pp.21-29)

＜資料＞1.マルチメディア学習理論に基づく基礎看護技術動画教材の映像提示手法分析 血圧測定動画を題材に (共著、2024年8月、日本看護技術学会誌、23巻、pp.123-132)

＜学会発表＞1.大学の連携教育から生まれたコミュニティマルシェでみんなが主役、そして子供健康教育から地域健康づくりへ発展 (共同、2024年7月、日本国際保健医療学会第38回東日本地方会) / 2.熟練看護師が実施する口腔・鼻腔吸引時の患者の苦痛を軽減する方法ー参加観察に基づくインタビュー調査ー (共同、2024年10月、日本看護技術学会第22回学術集会) / 3.マルチメディア学習理論に基づく基礎看護技術動画の映像提示手法分析ー音声・字幕の言語情報に着目して (共同、2024年11月、第11回看護理工学会学術集会) / 4.台湾北部地方における地域在住高齢者の睡眠と身体活動量との関係 (共同、2024年12月、日本看護科学学会学術集会) / 5.Relationship Between Faculty Evaluation of Nursing Students' Blood Pressure Measurement Skills and Variability in Deflation Speed (共同、2025年2月、EAFONS2025) / 6.顔表情の自動認識と振動フィードバックを用いた看護学生のための笑顔トレーニングシステムの提案 (共同、2025年3月、INTERACTION2025)

＜研究会発表等＞1.デザイン学と看護学の連携によるコミュニティヘルス活動 - 「楽しい」を通じた心身の健康づくり - (共同、2024年12月、日本看護科学学会学術集会)

＜学会座長就任状況＞「動く・体位を整えるケア」（単独、2024年10月、日本看護技術学会第22回学術集会）

＜学会役員就任状況＞日本看護科学学会（日本看護科学学会和文誌編集委員、JANS若手の会エリア・コーディネーター）／日本医療安全推進学会（代議員）／日本看護学教育学会（看護学教育制度委員）

＜所属学会・研究会＞日本看護研究学会／日本看護学教育学会／日本看護科学学会／日本看護技術学会／日本看護管理学会／日本転倒予防学会

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞札幌ノーリフトケア推進セミナー講義、パネルディスカッション「札幌ノーリフトケア推進セミナー」（2024年4月13日、サラヤ株式会社）／北海道専任教員養成講習会講師「令和6年度北海道専任教員養成講習会」（2024年6月21日～7月11日、北海道保健福祉部地域医療推進局）

本田 光

＜学術論文＞1.コミュニティマルシェを活用したケアコミュニティ・デザイン —札幌市立大学 学生サークル「八百カフェ実行委員会」のまちづくり—（共著、2024年10月、札幌市立大学研究論文集、18巻、1号、pp.31-38）／2. Collaboration in occupational health nursing: A concept analysis review（共著、2024年11月、Workplace Health & Safety、73巻、4号、pp.164-178）／3. 「子どもの居場所」とそこに通う我が子の様子を捉えた保護者の認識（共著、2025年3月、北海道公衆衛生学雑誌、38巻、2号、pp.67-72）

＜学会発表＞1. 学生サークル活動によるケアコミュニティ・デザイン —札幌市立大学 コミュニティマルシェ「八百カフェ」—（共同、2024年6月、日本建築学会北海道支部研究発表会）／2. Determination of cutoffs for a scale measuring mothers' ability to build social connections（共同、2024年10月、24th International Conference of Public Health Sciences）／3. 看護職による家庭訪問が妊産婦の養育行動に与える効果に関する系統的レビュー（共同、2025年1月、第13回日本公衆衛生看護学会学術集会）／4. 特別支援教育で活用可能なアクティブラーニングを取り入れた性教育教材の社会実装に向けて —教材を活用した教育実践を行った教諭へのインタビュー—（共同、2025年1月、第13回日本公衆衛生看護学会学術集会）／5. The development of interprofessional collaboration in OHN practice: From formation to maturity（共同、2025年2月、28th East Asian Forum of Nursing Scholars）

＜論文査読・学会抄録査読＞1. 日本公衆衛生雑誌（5件、日本公衆衛生学会）／2. 日本公衆衛生看護学会誌（1件、日本公衆衛生看護学会）／3. 日本地域看護学会誌（2件、日本地域看護学会）／4. 北海道公衆衛生学雑誌（1件、北海道公衆衛生学会）

＜学会役員就任状況＞北海道公衆衛生学会（評議員）

＜所属学会・研究会＞日本産業衛生学会／日本公衆衛生看護学会／北海道公衆衛生学会／日本公衆衛生学会／日本看護科学学会／日本地域看護学会／日本学校保健学会

牧野 夏子

＜学術論文＞1. 熱傷を受傷した患者の体験に関する記述的研究—受傷から退院後適応期までの段階的体験—（共著、2024年9月、熱傷、50巻、3号、pp.134-144）／2. 重症外傷患者の看護に関する救急・集中治療領域の中堅看護師および熟練看護師の学習ニーズ（共著、2024年11月、日本臨床救急医学会雑誌、27巻、5号、pp.613-624）／3. クリティカルケア領域における看護師の調整に関する認識と実態に関する実態調査（共著、2025年3月、日本CNS看護学会誌、11巻、pp.19-30）

＜著書＞1. 救急看護スタンダード（共著、2024年11月、照林社、978-4-7965-2634-0、pp.148-153）

＜資料＞1. 特定行為研修を修了した看護師の就労に関する実態調査（共著、2025年1月、日本クリティカルケア看護学会誌、20巻、pp.63-69）

＜学会発表＞1. 救急・集中領域での熱傷患者に関する連携についての文献検討（共同、2024年6月、第20回日本クリティカルケア看護学会学術集会）／2. 国内外における手術室看護師の脳死下臓器移植への認識と実践に関する文献検討（共同、2024年8月、第50回日本看護研究学会学術集会）／3. 看護師のキャリアアップを地域で支える継続教育の取り組み（共同、2024年8月、第28回日本看護管理学会学術集会）／4. 熱傷急性期において看護師が実施する熱傷創処置前後の看護に関する実態調査（共同、2024年10月、第48回北海道救急医学会学術集会）／5. 衝撃的な体験をした救急看護師の職務継続要因

（共同、2024年10月、第48回北海道救急医学会学術集会）／6.熱傷急性期における熱傷創処置に関する看護の実態（共同、2024年11月、第26回日本救急看護学会学術集会）／7.熱傷患者の体験に関するスコーピングレビュー（共同、2025年2月、第31回日本熱傷学会東海地方会）

＜学会シンポジウム＞1.LOVE!熱傷チーム医療 重症熱傷患者に対する継続的かつ円滑なケア提供に関する多職種連携とその課題（共同、2024年5月、第50回日本熱傷学会学術集会）／2.救急現場における新人看護師育成の取り組み（単独、2024年11月、第26回日本救急看護学会学術集会）

＜研究会発表等＞1.2024年度北海道看護研究学会交流集会の企画・運営（共同、2024年11月、札幌医科大学クリティカルケア看護研究会）／2.看護コンソーシアム（共同、2024年11月、SCU産学官金研究交流会）

＜学会座長就任状況＞クリティカルケア看護における実証研究-これまでとこれから-（共同、2024年6月、第20回日本クリティカルケア看護学会学術集会）

＜論文査読・学会抄録査読＞1.第26回日本救急看護学会学術集会（3件、日本救急看護学会）／2.日本救急看護学会誌（1件、日本救急看護学会）

＜学会役員就任状況＞日本救急看護学会（評議員）／日本クリティカルケア看護学会（将来構想委員）

＜学術集会運営＞第39回日本がん看護学会学術集会企画委員／第20回日本クリティカルケア看護学会学術集会 企画実行委員

＜所属学会・研究会＞日本看護科学学会／日本看護研究学会／日本救急看護学会／日本集中治療医学会／日本クリティカルケア看護学会／日本臨床救急医学会／日本がん看護学会／日本熱傷学会／日本外傷学会／日本救急医学会北海道地方会／日本看護管理学会／日本専門看護師協議会／札幌医科大学クリティカルケア看護研究会

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞個別調査委員（2024年6月～、日本医療安全調査機構）／第33回学術講習会 熱傷看護に関する研究の取り組みと課題「熱傷看護に関する研究の取り組みと課題」

（2024年6月12日、日本熱傷学会）／市立札幌病院 基調講義「質的研究の基礎」（2024年7月23日、市立札幌病院看護局）／世界腎臓デー市民啓発活動の運営スタッフ（2025年3月13日、北海道透析看護認定看護師会）

村松 真澄

＜学術論文＞1.Implementation of peer - to - peer oral care objective structured clinical examination - based learning for nursing student（共著、2024年7月、Japan journal of nursing science : JJNS, 21(3), e12591. <https://doi.org/10.1111/jjns.12591>、21巻、3号）／2.A Self-Administered Eating Behavior Scale for Patients With Heart Failure Living at Home: Protocol for a Mixed Methods Scale Development Study（共著、2024年10月、JMIR Res Protoc. 2024 Oct 18;13:e60719. doi:10.2196/60719.）／3.中堅看護師のリカレント研修参加への促進・阻害要因（共著、2025年3月、札幌保健医療大学紀要、11巻、pp.39-49）／4.サービス付き高齢者向け住宅におけるアドバンス・ケア・プランニングの実施と関連要因 ～看護師配置の有無に焦点を当てて～（共著、2025年3月、名寄市立大学紀要、19巻、pp.9-16）

＜資料＞1.特集 第2部 口腔ケア Part1 口腔ケアをはじめる前に知っておきたいこと（単著、2024年5月、エキスパートナース、40巻、6号、pp.92-95）／2.COVID-19 予防にも口腔ケアが有効（単著、2024年5月、エキスパートナース、40巻、6号、pp.96）／3.認知症患者の困った行動の原因はケアの不足かも（単著、2024年5月、エキスパートナース、40巻、6号、pp.119）／4.在宅でもケアを視野に入れた 対応（単著、2024年5月、エキスパートナース、40巻、6号、pp.131-134）／5.1 口腔アセスメントガイド (Oral Assessment Guide) について（単著、2024年10月、歯界展望、144巻、3号、pp.583-593）

＜受賞等＞1.審査委員特別賞（2024年8月、日経リスクリングアワード2024 ）／2.ポスター賞（2024年12月、国際ディスプレイワークショップ2024）／3.ポスター優秀賞（2024年12月、第17回日本口腔検査学会）／4.地域福祉優秀実践賞（2024年12月、北海道社会福祉学会第7回）

＜学会発表＞1.舌背部におけるスポンジブラシ清掃による細菌数変化の検討（共同、2024年6月、第66回日本歯科医療管理学会）／2.大学の連携教育から生まれたコミュニティマルシェでみんなが主役、そして子供健康教育から地域健康づくりへ発展（共同、2024年7月、日本国際保健医療学会第38回東日本地方会）／3.北海道の特別養護老人ホーム入居者における歯科インプラント埋入者割合と看護教

育の実際 看護師への調査から（共同、2024年10月、日本看護技術学会学術集会講演抄録集22回）／4.テキストマイニングを用いた自由記載アンケート結果の考察（共同、2024年10月、日本補綴歯科学会東北・北海道支部学術大会）／5.舌清掃補助口腔シミュレータ開発に関するアンケート調査（共同、2024年10月、日本補綴歯科学会東北・北海道支部学術大会）／6. “Tongue-Cleaning Simulator for Oral Care Assistance”（共同、2024年12月、In Proc. Proceedings of the International Display Workshops (IDW 2024).）／7.台湾北部地方における地域在住高齢者の睡眠と身体活動量との関係（共同、2024年12月、日本看護科学学会学術集会講演集44回）／8.中堅看護師への臨床倫理研修の効果と課題 研修終了6ヵ月後に研修者が捉える視点から（共同、2024年12月、日本看護科学学会学術集会講演集44回）／9.デザイン学と看護学の連携によるコミュニティヘルス活動 - 「楽しい」を通じた心身の健康づくり（共同、2024年12月、日本看護科学学会学術集会講演集44回）／10.大学生のオーラルフレイル(OF-5)と有痛顎関節症患者用日常生活障害度(LDF-TMDQ)および食に関する主観的QOL(SDQOL)の関係（共同、2024年12月、日本口腔検査学会総会・学術大会17回）／11.大学生の顎関節の痛みと有痛顎関節症患者用日常生活障害度(LDF-TMDQ)および歯科受診の有無の関係（共同、2024年12月、日本口腔検査学会総会・学術大会17回）

＜学会シンポジウム＞1.口腔の健康とウェルビーイングを促進する教育と実践（単独、2024年7月、第65回日本歯科医療管理学会総会学術大会）

＜学会座長就任状況＞口腔アセスメントの標準化とデジタル化への挑戦（単独、2024年9月、第1回北海道口腔ケアフォーラム日本口腔ケア学会）／終の棲家としてのホームホスピス（共同、2024年10月、第47回日本死の臨床研究会年次大会）

＜論文査読・学会抄録査読＞1.日本老年看護学会学会（3件、日本老年看護学会）／2.日本老年看護学会誌（1件、日本老年看護学会）／3.日本医療大学紀要第11巻（1件、日本医療大学）

＜学会役員就任状況＞日本老年看護学会（代議員）／日本摂食嚥下リハビリテーション学会（評議員）／日本口腔ケア学会（評議員）／北海道公衆衛生学会（評議員）／日本公衆衛生学会（モニタリング委員）

＜所属学会・研究会＞日本老年看護学会評議員・査読委員・政策検討委員／日本口腔ケア学会評議員・学術委員／日本摂食嚥下リハビリテーション学会評議員・査読委員／日本公衆衛生学会会員モニタリング委員／北海道公衆衛生学会会員評議員／日本看護教育学会会員／日本地域看護学会会員／日本看護研究学会会員／日本老年歯科医学会会員／日本看護科学学会会員／看護理工学会会員／日本看護技術学会会員／日本看護管理学会会員／日本がん看護学会会員／日本在宅ケア学会会員／日本歯科医療管理学会会員／日本在宅看護学会会員／北海道歯学会会員／日本口腔看護研究会副代表世話人／北海道口腔ケア研究会会員世話人／旭川口腔ケア普及会会員幹事／日本認知症ケア学会／日本高齢者ケアリング学研究会／日本口腔検査学会／日本がん口腔支持療法学会／死の臨床研究会

＜講演会・講習会活動＞口腔ケア演習（口腔衛生と口腔機能）「口腔機能管理の重要性」（2024年8月26日、特別養護老人ホームあそか苑）

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞口腔清掃、口腔機能向上の演習、看護師、介護士、ケアマネジャー対象「高齢者の口腔ケア演習」（2024年8月26日）／歯科衛生士学科1年生「看護・介護概論」（2024年9月）／歯科衛生士学科夜間部3年生「多職種連携医療」（2024年9月）／北大CLAP_R6_医療AI特別セミナー_第30回目「看護におけるAI」（2024年12月）／ホームホスピス北海道の啓発活動講演会「テーマ：人生100年時代を生きる」（2024年10月5日）／暮らしの保健室「口腔機能と口腔清掃特に舌清掃」（2024年12月14日）

守村 洋

＜学会発表＞1.精神科病院における虐待防止の取り組みに関する看護コンソーシアム構想（共同、2024年6月、日本精神保健看護学会第34回大会学術集会）／2.女性ホルモン変動に伴うウェルビーイングの変化（共同、2024年11月、第39回日本女性医学学会学術集会）／3.月経周期内における皮膚状態の変化および月経不順が皮膚状態に与える影響（共同、2024年11月、第39回日本女性医学学会学術集会）／4.大学間ネットワークによる学生メンタルヘルス支援部会の活動と評価（共同、2024年12月、第46回全国大学メンタルヘルス学会総会）／5.大学における学生へのメンタルヘルス支援の現状と課題：大学メンタルヘルス・コンソーシアム構想（共同、2025年3月、第43回日本社会精神医学会）／6.札幌市10区における自殺者の分析 ～区による自殺死亡率の違いに焦点を当てて～（共同、2025年3

月、第43回日本社会精神医学会)

＜研究会発表等＞1.精神看護学シミュレーション教育における模擬患者養成の取組み-精神患者を演じる模擬患者養成- (2024年8月、日本看護学教育学会第34回学術集会・総会)

＜学会座長就任状況＞一般演題座長 (単独、2025年2月、第6回日本看護シミュレーションラーニング学会学術集会)

＜論文査読・学会抄録査読＞1.日本精神保健看護学会学術雑誌 (1件、日本精神保健看護学会) / 2.日本看護シミュレーションラーニング学会誌 (1件、日本看護シミュレーションラーニング学会) / 3.日本精神保健看護学会学術雑誌 (1件、日本精神保健看護学会)

＜学会役員就任状況＞日本看護シミュレーションラーニング学会 (第4期理事)

＜学術集会運営＞日本精神保健看護学会第36回学術集会 / 日本精神保健看護学会第35回学術集会 / 第39回日本がん看護学会学術集会

＜所属学会・研究会＞日本看護科学学会 / 日本精神保健看護学会 / 日本救急看護学会 / 日本自殺予防学会 / 日本うつ病学会 / 日本看護学教育学会 / 日本看護管理学会 / 日本看護シミュレーションラーニング学会 / 日本シミュレーション医療教育学会 / 日本社会精神医学会 / 日本公衆衛生学会 / 日本精神障害者リハビリテーション学会 / 全国大学メンタルヘルス学会

＜講演会・講習会活動＞精神療養講座「浮き沈みのあるところの病いとどのように付き合うか 一本人のできること・家族のできること」 (2024年8月17日、NPO法人札家連)

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞令和6年度「生活支援員登録に向けた研修・説明会」 (2024年6月下旬～翌年3月末、札幌市社会福祉協議会) / 第三者委員 (苦情受付担当者からの苦情内容の報告の聴取など) (2024年7月1日～2026年6月1日、特定非営利活動法人クリオネ) / 札幌市教育センター専門研修 (2024年7月19日～翌年3月末、札幌市教育委員会) / GMC臨床研究講習会「研究指導」 (2024年8月～2025年7月 毎月第4金曜日 17:30～18:30、五稜会病院) / 自殺予防研修会2024 (2024年8月28日、市立函館病院) / 令和6年 専門研修課程専攻科第6回准看護師技術向上研修 (2024年9月23日、札幌矯正管区研修) / 令和6年度 訪問看護合同研修会 (2024年10月17日、社会医療法人 楨心会)

石引 かずみ

＜学会発表＞1.周産期におけるWomen-centered care尺度に関する文献検討 (共同、2024年8月、第11回日本フォレンジック看護学会学術集会)

＜学会役員就任状況＞日本フォレンジック看護学会 (代議員)

＜学術集会運営＞第39回 日本がん看護学会学術集会

＜所属学会・研究会＞日本助産学会 / 日本母性衛生学会 / 北海道母性衛生学会 / 日本看護科学学会 / 日本看護研究学会 / 日本フォレンジック看護学会 / 日本保健医療福祉連携教育学会

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞北海道看護協会 札幌第1支部 助産師職能委員 (北海道看護協会)

岡 園代

＜所属学会・研究会＞日本新生児看護学会 / 新生児集中ケア認定看護師会

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞「北海道新生児集中ケア認定看護師会の集い」の企画・運営 (2回/年) (新生児集中ケア認定看護師会)

鬼塚 美玲

＜著書＞1.Basic & Practice 災害看護 改訂第2版 (共著、2025年3月、Gakken、405510068X、pp.51-55)

＜調査研究報告書＞1.札幌市まちづくり基礎調査・研究成果報告書「厳冬期災害における避難支援および避難所環境に関する研究」 (共著、2024年8月、札幌市、pp.1-4、pp.30-51)

＜受賞等＞1.日本地域看護学会第27回学術集会 優秀演題賞 (2024年6月、日本地域看護学会)

＜学会発表＞1.厳冬期災害時の避難所を想定した非常食に関する調査研究 (共同、2024年6月、日本地域看護学会第27回学術集会) / 2.夏期の北海道における熱中症対策のための住みこなしに関する研究 (共同、2024年8月、2024年度日本建築学会大会) / 3.厳冬期災害時の避難所における「かまくらトイ

「ver.2」の使用感の検証（共同、2024年8月、日本災害看護学会第26回年次大会）／4.北海道における暑熱環境下の避難所を想定した非常食に関する調査研究（共同、2025年1月、日本公衆衛生看護学会）／5.A literature review on occupational heat stress in nurses（共同、2025年2月、EAFONS2025）

＜研究会発表等＞1.厳冬期災害における避難支援および避難所環境に関する研究－寒冷環境下の避難所を想定した非常食のニーズ－（共同、2024年11月、2024年度SCU産学官金研究交流会）

＜論文査読・学会抄録査読＞1.日本医療大学紀要第11巻（1件、日本医療大学）

＜所属学会・研究会＞防衛衛生学会／日本看護管理学会／日本看護科学学会／日本看護研究学会／日本医療マネジメント学会／日本職業・災害医学会／日本災害看護学会／日本建築学会／医療の質・安全学会／日本地域看護学会／日本公衆衛生看護学会

＜講演会・講習会活動＞総合的な探究の時間 BEING ALIVE 2024「災害看護「北海道という地域特性を踏まえた防災・減災」」（2024年9月～2025年2月、北海道札幌月寒高校）／女性プラザ祭り2025 女も男もワイワイセッション「防災の冬支度－積雪寒冷期の災害への備えについて－」（2024年11月7日、北海道女性プラザ）／札幌市立大学・道総研 共同セミナー「知活ゼミナール」（動画配信）「厳冬期の地震災害から命を守る！私たちの避難生活で想定されるリスクと必要な備え」（2024年12月2日～2025年2月28日、札幌市立大学・道総研）／令和6年度札幌市自主防災講演会「自分・家族・地域の命を守ろう！ 厳冬期の地震災害で知っておくべきリスクと備え」（2025年1月22日、札幌市）／令和6年度防火・防災研修会「避難所における健康リスクと健康管理」（2025年2月4日、札幌白石区防火委員会）／令和6年度札幌市東区防災訓練 防災講話「厳冬期の災害から命と健康を守る防災対策」（2025年2月21日、札幌市東区）

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞災害連携教員（一般社団法人日本看護系大学協議会）／防災イベント「もしも北海道2024」の運営支援（企画への助言、当日の運営支援、LGBTに関するパネリスト、学生ボランティアの調整）（2024年9月23日、9月29日、もしも北海道）／北海道救急医学会看護部会第70回研修会の講師「積雪寒冷期大地震時の災害看護活動におけるリスクと備え」（2024年11月16日、北海道救急医学会看護部会）／災害研修の講師「今こそ知りたい！ 厳しい冬の地震対策～災害看護も備えあれば憂いなし～」（2025年2月15日、北海道看護協会札幌第2支部）／厳冬期防災訓練の支援（企画への助言、訓練の運営）（2025年2月21日～2月22日、札幌市東区役所）

工藤 京子

＜実践報告書＞1.OSCEにおける模擬患者（SP）の役割と養成（単著、2024年10月、医学書院、65巻、5号、pp.519-520）

＜学術集会運営＞第39回 日本がん看護学会企画委員

＜所属学会・研究会＞日本災害医学学会／日本看護科学学会／日本呼吸ケア・リハビリテーション学会／日本看護研究学会／日本認知症ケア学会／日本看護管理学会

＜講演会・講習会活動＞＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞実習指導者1年目への講義「看護基礎教育における実習の意義と指導」「臨床指導者研修Ⅰ」（2024年4月23日、市立札幌病院看護部）

武富 貴久子

＜学術論文＞1.A cross-sectional study examining the relationship between nursing practice environment and nurses' psychological empowerment（共著、2024年11月、Scientific Reports、<https://doi.org/10.1038/s41598-024-77343-4>）／2.中堅看護師のリカレント研修参加への促進・阻害要因（共著、2025年3月、札幌保健医療大学紀要、11巻、pp.39-49）

＜学会発表＞1.看護師のキャリアアップを地域で支える継続教育の取り組み（共同、2024年8月、第28回日本看護管理学会学術集会）／2.看護部長が振り返る看護師長時代の仕事のおもしろさに関する調査（1）（共同、2024年8月、第28回日本看護管理学会学術集会）／3.看護部長が振り返る看護師長時代の仕事のおもしろさに関する調査（2）－おもしろさを感じた場面のKHCoderを用いた分析－（共同、2024年8月、第28回日本看護管理学会学術集会）／4.中堅看護師への臨床倫理研修の効果と課題 研修終了6ヵ月後に研修者が捉える視点から（共同、2024年12月、日本看護科学学会学術集会）／5.Reflection analysis for continuing education of nurses after pandemic of COVID-19（共同、2025年2月、15th INC & 28th EAFONS 2025）／6.大学病院に勤務する看護師における労働環境の12年間の変遷と心身の健康との関係（共同、2025年3月、第95回日本衛生学会学術集会）

＜学会シンポジウム＞1.2024医学教育研究の基本を学ぶワークショップ（共同、2024年8月、第56回日本医学教育学会大会）

＜研究会発表等＞1.看護師のキャリアアップを地域で支える継続教育の取り組みー副師長を対象としたリフレクション研修ー（共同、2024年11月、2024年度SCU産学官金研究交流会）

＜学会座長就任状況＞持続可能な地域社会に向けて：論文にみる現状と課題（共同、2024年7月、第15回日本プライマリ・ケア連合学会学術大会）

＜論文査読・学会抄録査読＞1.日本プライマリヘルスケア学会（4件、日本プライマリヘルスケア学会）／2.日本プライマリヘルスケア学会（21件、第16回日本プライマリ・ケア連合学会学術大会）

＜学会役員就任状況＞日本医学教育学会（一般社団法人日本医学教育学会代議員会推薦代議員http://jsme.umin.ac.jp/ann/jmse_an_230605.html、研究推進委員会）／日本プライマリケア・連合学会（和文誌編集委員会）／日本プライマリケア・連合学会（日本プライマリ・ケア連合学会看護師部会（北海道ブロック支部））

＜学術集会運営＞日本看護研究学会第33回北海道地方会学術集会／第39回日本がん看護学会学術集会

＜所属学会・研究会＞日本看護科学学会／日本看護教育学会／日本看護研究学会／日本医学教育学会／日本医療・病院管理学会／日本血管看護研究会／日本公衆衛生学会／日本看護シミュレーションラーニング学会／日本プライマリ・ケア連合学会

＜講演会・講習会活動＞産学官金連携研究会HoPE3月例会「看護師の経験を紡ぐリスクリング・学びあう場としての看護コンソーシアム」（2025年3月12日、一般社団法人北海道中小企業家同友会）

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞看護研究指導（2024年4月～2025年3月、砂川市立病院看護部）／看護研究支援体制の構築に対する指導・助言（2024年4月～2025年3月、社会法人北楡会札幌北楡病院）／第15回日本プライマリ・ケア連合学会学術大会日野原賞最終審査員（2024年6月9日、日本プライマリ・ケア連合学会）／医学教育研究支援メンタリングプログラム企画・運営（2024年6月～7月、医学教育研究メンタリングプログラム）／OSCE運営支援（標準模擬患者に対する演技および評価の助言）（2024年9月、10月、北海道大学大学院医学研究院）

牧田 靖子

＜学会発表＞1.膠原病の小児患者に関する教職員の認識と患者家族が教育現場に開示すべき情報（共同、2024年10月、日本小児リウマチ学会第33回学術集会）／2.乳児虐待リスク予測システムの開発と精度検証A病院のデータを使用した機械学習によるハイリスク要因の判別（共同、2024年11月、日本新生児看護学会第33回学術集会）／3.乳児虐待リスク予測システム（仮称）の開発と精度検証ー第2報ー（共同、2024年12月、日本子ども虐待防止学会第30回かがわ大会）

＜研究会発表等＞1.子どもの予期しない事故がなくなり、健やかな成長を守りたい（単独、2024年10月、全国3QUESTIONS北海道地区編）

＜学術集会運営＞第39回日本がん看護学会学術集会

＜所属学会・研究会＞日本小児看護学会／日本小児救急医学会／日本小児集中治療研究会／日本子ども虐待防止学会／日本糖尿病教育・看護学会／日本看護学教育学会／日本看護科学学会／北海道公衆衛生学会／日本全国病弱教育研究会／日本新生児看護学会／日本セーフティプロモーション学会／認定特定非営利活動法人ファミリーハウス／北海道子どもの虐待防止学会

＜講演会・講習会活動＞シブリングサポーター研修ワークショップ「病気や障害のある子どものきょうだいを支援しよう」（2024年9月29日、北海道小児膠原病の会）

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞顧問として患者会の運営、支援、（北海道小児膠原病の会）／「教えて！ナース」（毎月1回、南区保育、子育て支援センター）／総会、学習交流会への参加（2024年5月、12月、全国病弱教育研究会）／センター調査〈C0205〉個別調査部会、部会員として医療事故調査の審議、報告書作成、日本医療安全調査機構）／乳幼児、医療的ケア児の健康観察のポイント、急変時の対処方法「令和6年度医療的ケア児保育フォローアップ研修」（2024年10月8日、子ども未来局子育て支援部）

三戸部 純子

＜資料＞1.マルチメディア学習理論に基づく基礎看護技術動画の映像提示手法分析（共著、2024年8月、日本看護技術学会、23巻、pp.123-132）

＜学会発表＞1.薬剤情報のエラー検出に関する実験的検討（単独、2024年9月、日本心理学会第88回大会）／2.マルチメディア学習理論に基づく基礎看護技術動画の映像手法分析—音声と字幕情報に着目して—（共同、2024年11月、第12回看護理工学会）

＜所属学会・研究会＞日本心理学会／看護人間工学会／看護理工学会／日本看護技術学会

市戸 優人

＜学術論文＞1.思春期の子どもをもつ親の家庭内性教育を支援するプログラム開発に関する国内外の文献レビュー（単著、2024年7月、母性衛生、65巻、2号、pp.282-290）／2.北海道内の産業保健看護職を対象とした実態調査—業務への取り組み状況と個人・職場属性との関係—（共著、2025年2月、北方産業衛生、63号、pp.2-10）

＜調査研究報告書＞1.厳冬期災害における避難支援及び避難所の熱環境に関する実証実験と検証（共著、2024年8月、札幌市まちづくり基礎調査・研究費）

＜受賞等＞1.優秀演題賞（2024年6月、日本地域看護学会第27回学術集会）

＜学会発表＞1.思春期の子どもをもつ親を対象とした家庭内性教育支援プログラムの有用性の評価（単独、2024年6月、日本地域看護学会第27回学術集会）／2.厳冬期災害時の避難所を想定した非常食に関する調査研究（共同、2024年6月、日本地域看護学会第27回学術集会）／3.北海道内の産業保健看護職の実態調査（第一報）—産業保健看護職の属性と雇用状況—（共同、2024年10月、第34回日本産業衛生学会 全国協議会）／4.北海道内の産業保健看護職の実態調査（第二報）—産業保健看護職の勤務・職場形態と各業務への取り組み状況の関連—（共同、2024年10月、第34回日本産業衛生学会 全国協議会）／5.北海道内の産業保健看護職の実態調査（第三報）—産業保健看護職の業務への取り組み状況—（共同、2024年11月、2024年度日本産業衛生学会北海道地方会）／6.特別支援教育で活用可能なアクティブラーニングを取り入れた性教育教材の社会実装に向けて—教材を活用した教育実践を行なった教諭へのインタビュー—（共同、2025年1月、第13回日本公衆衛生看護学会学術集会）／7.北海道における暑熱環境下の避難所を想定した非常食に関する調査研究（共同、2025年1月、第13回日本公衆衛生看護学会学術集会）／8.Randomized control trial of sexuality education at home support program for Japanese parents of adolescents（共同、2025年2月、INC&EAFONS2025）

＜学会役員就任状況＞日本産業衛生学会北海道地方会（運営委員、産業保健看護部会幹事）／北海道公衆衛生学会（評議員）

＜所属学会・研究会＞北海道公衆衛生学会／日本公衆衛生看護学会／日本健康学会／日本看護研究学会／日本思春期学会／日本公衆衛生学会／日本産業衛生学会／日本学校保健学会／職業災害・医学学会／日本災害看護学会

＜講演会・講習会活動＞「自分の性を大切に」のテーマで性教育の講演を行った。（2024年7月12日、北海道伊達開来高等学校）／「自分の性を大切に」のテーマで性教育の講演を行った。（2024年7月16日、北海道室蘭栄高等学校）／総合的な探求の時間（BEING ALIVE 2024）にて「北海道という地域特性を踏まえた防災・減災」をテーマに授業を行った。（2024年9月～2025年2月、北海道札幌月寒高等学校）／「男性の心と体」のテーマで性教育の講演を行った。（2025年3月3日、みなみの杜高等支援学校）

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞もしも北海道が開催する防災イベントの企画・運営および防災啓発・啓蒙活動における助言・支援を行なった（2024年11月1日～2025年3月31日、もしも北海道グループ）／2024年度北海道産業保健看護部会第2回実務研修会の講師として産業保健看護職向けに講演を行なった（講演タイトル：明日からすぐに使える 惹きつけるPPT資料を時短作成するコツ）。

「2024年度北海道産業保健看護部会第2回実務研修会」（2024年11月29日、日本産業衛生学会北海道地方会産業保健看護部会）／札幌市東区の冬季体験型防災訓練の効果検証等に従事した「令和6年度東区冬季体験型防災訓練に係る研究調査への協力依頼について」（2025年2月21日、22日、札幌市東区、札幌市東区役所）

久保田 祥子

＜所属学会・研究会＞日本助産学会／日本フォレンジック看護学会／日本母性衛生学会／日本生命倫理学会／日本公衆衛生学会

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞令和6年度助産師国家試験プール問題作成・登録活動協力員

(全国助産師教育協議会)

栗原 知己

＜学術論文＞1. Status of COVID-19 Patients Treated With Extracorporeal Membrane Oxygenation in Japan: Nationwide Database Analysis (共著、2024年5月、Cureus、16巻、5号) / 2. 患者に生じている表面化していない問題を明確にする看護師の実践経験の総体：看護師と患者の相互行為場面に焦点を当てて (共著、2024年10月、日本看護研究学会雑誌、47巻、4号、pp.789-799) / 3. Comparative efficacy of various oral hygiene care methods in preventing ventilator-associated pneumonia in critically ill patients: A systematic review and network meta-analysis (共著、2024年12月、PLOS ONE、19巻、12号) / 4. The Japanese Clinical Practice Guidelines for Management of Sepsis and Septic Shock 2024 (共著、2025年3月、Journal of Intensive Care、13巻、1号)

＜実践報告書＞1. 新人・先輩一緒に学べて根拠がわかる 救急ナースの看護技術 虎の巻 エキスパートが指南！現場でよくあるしくじり99事例 酸素投与、ECMO (介助) (共著、2024年4月、メディカ出版、pp.10_124-15_130)

＜学会発表＞1. 中堅看護師への臨床倫理研修の効果と課題 研修終了6ヶ月後に研修者が捉える視点から (共同、2024年12月、第44回日本看護科学学会学術集会) / 2. CQ3. 初期蘇生・循環作動薬 (共同、2025年3月、第52回日本集中治療医学会学術集会) / 3. Future Research Questionを中心としたJ-SSCG2024解説；総論編 (共同、2025年3月、第52回日本集中治療医学会学術集会) / 4. J-SSCG2024におけるCQ3初期蘇生・循環作動薬：Future Research Questionに焦点を当てた解説 (共同、2025年3月、第52回日本集中治療医学会学術集会)

＜研究会発表等＞1. 看護基礎知識に関する大規模言語モデルの性能比較 (2024年11月) / 2. 看護師のキャリアアップを地域で支える継続教育の取り組みー副師長を対象としたリフレクション研修ー (2024年11月)

＜学会座長就任状況＞一般演題 口演 重症患者看護② (2024年11月、26回日本救急看護学会学術集会) / ポスター50 教育2 (2025年3月、第52回日本集中治療医学会学術集会)

＜論文査読・学会抄録査読＞1. Journal of Educational Evaluation for Health Professions (1件) / 2. 日本救急看護学会 (2件、26回日本救急看護学会学術集会) / 3. Plos One (1件) / 4. 集中治療医学会 (11件、第52回日本集中治療医学会学術集会) / 5. Respiratory care (1件) / 6. Journal of Intensive Care (1件)

＜学会役員就任状況＞一般社団法人 日本集中治療医学会 (看護教育委員会 委員) / 一般社団法人 日本救急看護学会 (評議員)

＜所属学会・研究会＞日本看護科学学会 / 日本救急看護学会 / 日本クリティカルケア看護学会 / 日本集中治療医学会 / 日本看護管理学会 / 日本看護研究学会

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞JNTECプロバイダーコースのインストラクター「外傷初期看護セミナー(JNTEC)」 (2024年5月25日～26日、日本救急看護学会)

近藤 圭子

＜学術論文＞1. 「子どもの居場所」とそこに通う我が子の様子を捉えた保護者の認識 (共著、2025年3月、北海道公衆衛生学雑誌、38巻、1、2号、pp.67-72)

＜学会発表＞1. 高齢者虐待における家族介護者支援に焦点を当てた研究の現状 (共同、2024年8月、第29回日本在宅ケア学会学術集会) / 2. Older People Living in Depopulated Areas Meet Final Moments Through Seamless Support (共同、2024年8月、THE 8TH INTERNATIONAL NURSING RESEARCH CONFERENCE OF THE WORLD ACADEMY OF NURSING SCIENCE (8TH WANS)) / 3. 我が国における地域医療に関する文献レビュー (共同、2024年10月、第83回日本公衆衛生学会総会)

＜論文査読・学会抄録査読＞1. 日本プライマリ・ケア連合学会誌 (22件、日本プライマリ・ケア連合学会)

＜学会役員就任状況＞北海道公衆衛生学会 (評議員)

＜学術集会運営＞第39回日本がん看護学会学術集会 / 第16回日本プライマリ・ケア連合学会学術大会

＜所属学会・研究会＞日本プライマリ・ケア連合学会 / 日本公衆衛生学会 / 北海道公衆衛生学会 / 日本

地域看護学会／日本公衆衛生看護学会／日本在宅ケア学会／日本看護科学学会／日本衛生学会／日本農村医学会／日本医学教育学会

＜講演会・講習会活動＞令和6年度（2024年度）北渡島檜山多職種連携協議会 在宅療養を支える多職種のつどい「私たちが考えるACP ～多職種連携だからできること～」（2024年8月6日、北渡島檜山多職種連携協議会）

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞第1支部委員長 看護職能団体として看護の質向上、看護職が働き続けられる環境づくり、ニーズに応える看護の提供（2023年3月～、北海道看護協会保健師職能委員会）

渋谷 友紀

＜学会発表＞1.札幌市10区における自殺者の分析：区による自殺死亡率の違いに焦点をあてて（共同、2025年3月、日本社会精神医学会）

＜研究会発表等＞1.精神看護シミュレーション教育における模擬患者養成の取り組み（共同、2024年8月、日本看護学教育学会）

＜学術集会運営＞日本精神保健看護学会 第36回学術集会・総会 運営事務局

＜所属学会・研究会＞日本教育工学会／日本感性工学会／日本デザイン学会／日本看護シミュレーションラーニング学会／日本精神保健看護学会／日本看護科学学会／日本看護研究学会／日本看護学教育学会

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞令和6年度専門研修課程専攻科看護師等技術向上研修「精神疾患患者へのアプローチ」（2024年9月3日、札幌矯正管区）

田仲 里江

＜学会発表＞1.看護師のキャリアアップを地域で支える継続教育の取り組み-看護コンソーシアムにおける副師長を対象としたリフレクション研修-（共同、2024年12月、第28回日本看護管理学会学術集会）

＜研究会発表等＞1.看護師のキャリアアップを地域で支える継続教育の取り組み-副師長を対象としたリフレクション研修-（共同、2024年11月、SCU産学官金研究交流会）

＜学会役員就任状況＞北海道公衆衛生学会（評議員）

＜所属学会・研究会＞日本公衆衛生看護学会／日本地域看護学会／日本公衆衛生学会／北海道公衆衛生学会／日本看護科学学会／日本看護学教育学会／日本災害看護学会／教育システム情報学会／日本フォレンジック看護学会／日本医療教授システム学学会／日本教育工学学会／日本看護管理学会

西川 めぐみ

＜学会役員就任状況＞北海道腎移植談話会（幹事・会計監事）

＜学術集会運営＞第43回北海道腎移植談話会／第39回日本がん看護学会学術集会

＜所属学会・研究会＞日本移植学会／日本臨床腎移植学会／日本看護医療学会／日本腎不全看護学会／北海道腎移植談話会

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞日本移植コーディネーター協議会教育委員「JATCO総合研修会」（2024年12月6日～7日、日本移植コーディネーター協議会）／世界腎臓デー市民啓発活動の運営スタッフ（北海道透析看護認定看護師会）

平山 憲吾

＜調査研究報告書＞1.「化学療法を継続する進行高齢がん患者における意思決定支援モデルの開発と検証」令和6年度科研費研究成果報告書（2024年12月）

＜学会発表＞1.妊孕性温存に関するがん患者家族の認識：定性的システマティックレビュー（共同、2024年12月、第44回日本看護科学学会学術集会）／2.がん薬物療法を受ける高齢患者の意思決定における医療者の認識：定性的システマティックレビュー（共同、2025年2月、第39回日本がん看護学会学術集会）

＜研究会発表等＞1.看護基礎知識に関する大規模言語モデルの性能比較（共同、2024年11月、SCU産学官金研究交流会）

＜論文査読・学会抄録査読＞1. Journal of Advanced Nursing (1件)

＜学会役員就任状況＞看護総合科学研究会（総務）／日本がん看護学会（日本がん看護学会誌 査読委員）

＜学術集会運営＞2024年度看護総合科学研究会セミナー／第39回日本がん看護学会学術集会

＜所属学会・研究会＞日本看護科学学会／日本がん看護学会／日本専門看護師協議会／日本老年医学会／日本老年看護学会／日本在宅ケア学会／日本健康医学会／看護総合科学研究会

吉田 実和

＜資料＞1. マルチメディア学習理論に基づく看護技術動画教材の映像提示手法分析（共著、2024年8月、日本看護技術学会誌、23巻、pp.123-132）

＜学会発表＞1. マルチメディア学習理論に基づく基礎看護技術動画の映像提示手法分析—音声・字幕の言語情報に着目して—（共同、2024年11月、第12回看護理工学会学術集会）／2. デザイン学と看護学の連携によるコミュニティヘルス活動「楽しい」を通じた心身の健康づくり（共同、2024年12月、第44回日本看護科学学会学術集会）／3. Relationship Between Faculty Evaluation of Nursing Students' Blood Pressure Measurement Skills and Variability in Deflation Speed（共同、2025年2月、15th International Nursing Conference & 28th East Asian Forum of Nursing Scholars）／4. 顔表情の自動認識と振動フィードバックを用いた看護学生のための笑顔トレーニングシステムの提案（共同、2025年3月、第29回一般社団法人情報処理学会 INTERACTION2025）

＜学術集会運営＞日本看護研究学会第33回北海道地方会学術集会

＜所属学会・研究会＞日本看護学教育学会／日本看護技術学会／日本看護研究学会／日本看護科学学会／看護理工学会

＜専門職者・企業・展覧会等への支援＞R6東区冬季体験型防災訓練に係る研究調査・冬季における冷温非常食及び避難所就寝に関する調査分析（2025年2月21日、東区役所）

本多 いづみ

＜所属学会・研究会＞日本看護技術学会／日本看護学教育学会／日本災害看護学会

AITセンター

高橋 尚人

＜学術論文＞1.AI技術を活用した交通量自動計測プログラムの開発（共著、2025年2月、令和6年度土木学会北海道支部論文報告集（第81号））

＜受賞等＞特別感謝状 中日本高速道路株式会社（2024年4月）

＜学会発表＞1.機械学習を活用したICU患者の8時間毎のせん妄予測モデルの構築ー中間分析ー（共著、2024年10月、日本集中治療医学会第8回北海道支部学術集会）／2.機械学習を活用したICU患者の8時間毎のせん妄予測モデルの構築ー中間分析ー（共著、2025年3月、日本集中治療医学会第52回年次学術集会）

＜学会役員就任状況＞日本雪氷学会（北海道支部 理事）

＜講演会・講習会活動＞富山県立大学DX教育研究センター 第10回DX研究会「救急需要の将来予測や救急隊の稼働状況の可視化の取り組み」（2024年6月26日、富山県立大学DX教育研究センター）／第105回北海道市議会議長会職員研修会「AIの基礎と実用」（2024年7月24日、北海道市議会議長会）／札幌旭丘高等学校数理データサイエンス科 SDS基礎「さっぽろ探究」「SDS基礎「さっぽろ探究」講師」（2024年10月3日、札幌旭丘高等学校）／日本都市計画学会北海道支部令和6年度支部研究発表会「デジタル技術を活用した北の街づくり」（2024年11月30日、日本都市計画学会北海道支部）／札幌旭丘高等学校数理データサイエンス科 SDS研究発表会「SDS研究発表会アドバイザー」（2025年2月4日、札幌旭丘高等学校）

「札幌市立大学のシンボルマークについて」

札幌市立大学のシンボルマークは、
英国の著名なクリエイティブグループtomatoの
ジョン・ワーウィッカー氏によってデザインされました。
雪の結晶のイメージは、札幌の自然環境を特徴づけると共に、
大学での学習過程を図像的にあらわしたものです。(登録商標)



札幌市立大学
SAPPORO CITY UNIVERSITY

札幌市立大学年報 2024年度 第19号

編 集 広報室

担 当 事 務 経営企画課

発 行 日 2025年12月1日

発 行 行 札幌市立大学

〒005-0864 北海道札幌市南区芸術の森1丁目

TEL : 011-592-2300 FAX : 011-592-2369

URL <https://www.scu.ac.jp>